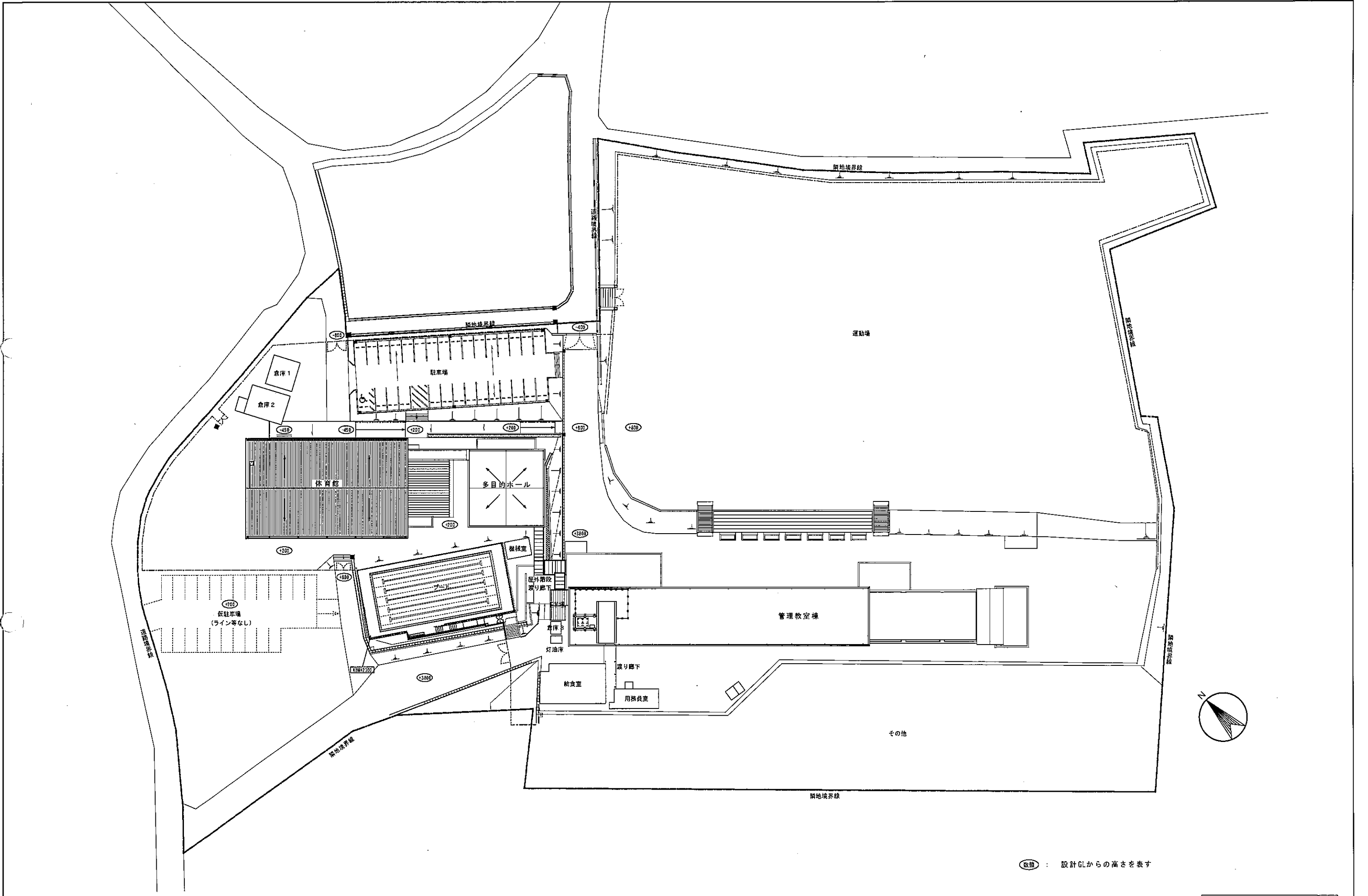


原寸紙サイズ：A2	京丹波町		決裁欄	町長	副町長	参事	主管課長	検算	設計	工事名 Ieyama Elementary School Classroom & Indoor Sports Field Renovation Work & Multi-Purpose Hall Renovation Work	図名 Current Site Plan	縮尺 1/500	回 番 A-005
	設計番号	平成 22 年 3 月											



数値 : 設計GLからの高さを表す

※EV棟増築部は別途工事とする

原寸紙サイズ : A2	京丹波町		市長	副市長	参事	主管課長	核算	監計	工事名	山小学校校舎・屋内運動場増築改築工事 及び多目的ホール等増築工事		図番
	設計番号	平成 22年 3月								配置図		

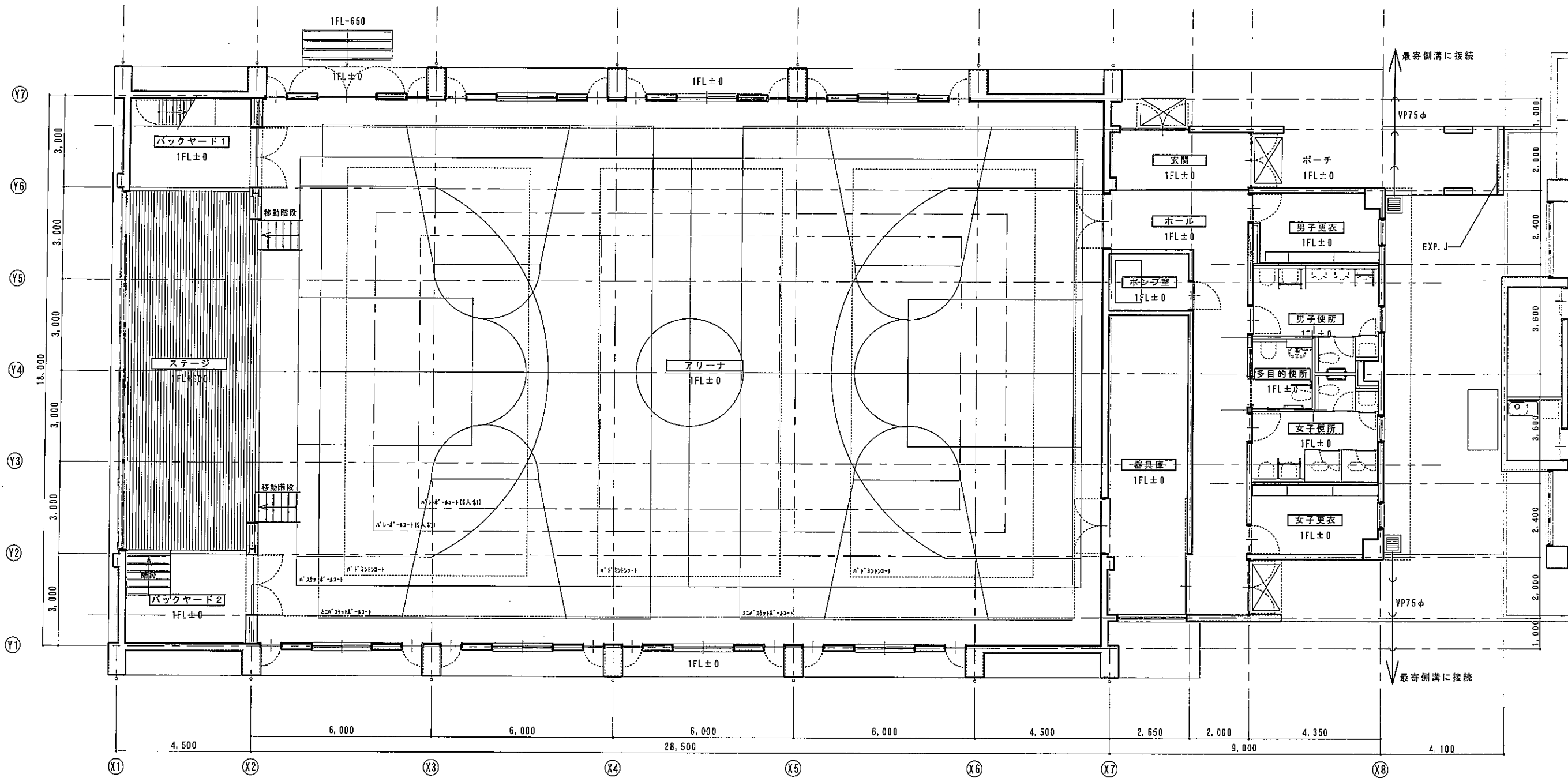
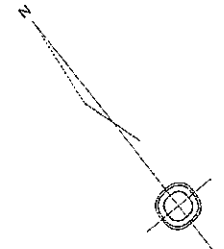
内部仕上表

階	室名	天井高	床レベル	床		巾木		壁		天井		廻り縁	柱型、梁型	備考	
				下地	仕上	仕上	高さ	記号	下地	仕上	記号				下地
1	(1階) アリーナ	CH-10.000 ~11.700	±0	3	スポーツフロアシステム (鋼製根太組) ・支持型スリッパベース1010900 ・構造用合板15t ・LVLフローリング15t (カバ無垢:7階、表層3t) ・普通張りウレタン3回塗装	松、CL仕上	100mm	W1 W2 W3 W5	1 3 3 4	E P 塗装 シナ合板12t底目貼、手短止め塗装 有孔シナ合板12t底目貼、手短止め塗装 シナ合板5t 底目貼、手短止め塗装 (ステージ外側)				別送時器、重量カーテンレール 床下点検口、床下換気口 (詳細図参照) 線、バスターフ、防球ネット (詳細図参照) 室名札 S-1	
	(2階) キャットウォーク	CH-5.000~	+4000	2	コンクリート部: 目地切: 10×1082.000 モルタル金ゴテ仕上 (勾配付) 鉄骨下地エキスパンドメタル敷き	鉄骨仕上	100mm			※アリーナ参照			壁仕上と同じ	手摺: スチール製SOP (01-1参照) 防球ネット (詳細図参照)	
	(1階) バックヤード 1, 2	CH-10.000 ~11.000	±0	5	フローリング15t (カバ無垢) 普通張りウレタン3回塗装	松、CL仕上	100mm	W1 W4	1 2	E P 塗装 E P 塗装			壁仕上と同じ	カバ無垢フローリング: スチール製並給メッキ仕上げ (01-3) 固定階段 (詳細図参照)	
	(1階) ステージ	CH-6.500	+900	3	スポーツフロアシステム (鋼製根太組) (アリーナと同じ) (詳細図参照) 縦ユニット: タモ無垢材H-120, H-150	松、CL仕上	100mm	W1 W4	1 2	E P 塗装 E P 塗装			壁仕上と同じ	別送時器、重量カーテンレール 移動階段 (詳細図参照)	
	(2階) ぶどう棚	CH-5.000~	+7350	2	鉄骨下地の土 C-100×50×20×2.3 @150敷設	-	-	W4	2	E P 塗装 ※アリーナ参照			壁仕上と同じ	手摺: 安全ガラス付ステンレス製	
	(1階) ステージ下台座	-	±0	5	打放し	-	-						壁仕上と同じ	台車: 長椅子収納タイプ (詳細図参照)	
	玄関	CH-2.800	±0	1	磁器質タイル貼 (300角)	外壁仕上	-	WA	1	外壁仕上 (複層塗材E吹付塗装)	C1	1	P89.5tすて張りの上 ウレタン吸音板12.0t (平板) 張り	壁仕上と同じ	タイル玄関用: 1500×900: 防水ウレタン押入 水抜き 案内板 S-3 (4階部分)
	ホール	CH-2.800	±0	1	長尺シート貼 t2.5	外壁仕上	-	WA	1	外壁仕上 (複層塗材E吹付塗装)	C1	1	P89.5tすて張りの上 ウレタン吸音板12.0t (平板) 張り	壁仕上と同じ	室名札、案内板 S-1.2 掲示板
	器具庫	CH-3.000	±0	3	長尺シート貼 t2.5	ソフト巾木	100mm	W1	1	E P 塗装 ※2階は、アリーナ参照	C2	1	化粧石膏ボード9.5t	壁仕上と同じ	
	ポンプ室	直天	±0	3	防塵塗装仕上 (鉄骨基礎天壁、側面共)	鉄骨の上 防塵塗装仕上	100mm	W1	1	グラスウール50t ビン止め (32kg/m³品)	C4		グラスウール50t ビン止め (32kg/m³品)	壁仕上と同じ	消火ポンプ基礎: 1500×1000×300H
	(床下) ビット	FL-1800		5	コテ仕上げ	-	-		6	打放しのまま			直天	壁仕上と同じ	塗層: 500×500H
	男子、女子便所	CH-2.400	±0	1	長尺シート貼 t2.5 汚濁石: ハイドロセラフロアPU (TOTO同等品)	ソフト巾木	100mm	W5 W6	5 1	化粧ケイカル板5t貼 化粧ケイカル板8t貼	C3	1	無石棉ケイカル板5t底目貼 E P 塗装	壁仕上と同じ	小便器用、手洗い器用、L型手摺 (02-2参照) シンクパッキン (02-3参照)
	多目的便所	CH-2.400	±0	1	長尺シート貼 t2.5	ソフト巾木	100mm	W5 W6	5 1	化粧ケイカル板5t貼 化粧ケイカル板8t貼	C3	1	無石棉ケイカル板5t底目貼 E P 塗装	壁仕上と同じ	手洗い器用、L型、可動式手摺 (02-2参照) シンクパッキン (02-3参照) 衣服掛け (02-4参照)
	男子、女子更衣室	CH-2.400	±0	1	長尺シート貼 t2.5	ソフト巾木	100mm	W1 W4	1 2	E P 塗装 E P 塗装	C2	1	化粧石膏ボード9.5t	壁仕上と同じ	扉

床	壁	天井	サイン	注記
1 RCの上貼付モルタル	1 RC打放し補修10t	1 LGS下地	S1 7W3製 290×200	1) カバ無垢フローリング及び化粧は特記なき限り未松材(ラ)製CL仕上とする。
2 モルタルコテ仕上	2 LGS下地プasterボード12.5t+9.5t貼 (F-P-B-D)によるジョイント工法)		S2 7W3製 400×300	2) カバ無垢フローリングは特記なき限り300とする。
3 土間コンクリート	3 未熟グラスウール32kg品充填	※	S3 7W3製 900×600	3) シンクパッキンは特記なき限りLGS65、見え掛り部分は化粧材貼付、天端はSUS304とする。
4 コンクリートコテ仕上げ	4 LGS下地シナ合板12t貼			4) 床見切は特記なき限りSUS #40×2.0tとする。
5 コンクリートコテ押えの上 構造用合板15t貼	5 LGS下地プasterボード12.5t貼			5) 柱の出隅部は、特記なき限り 20×20の面木付 (FL+2,000)とする。
	6 RC打放しのまま			

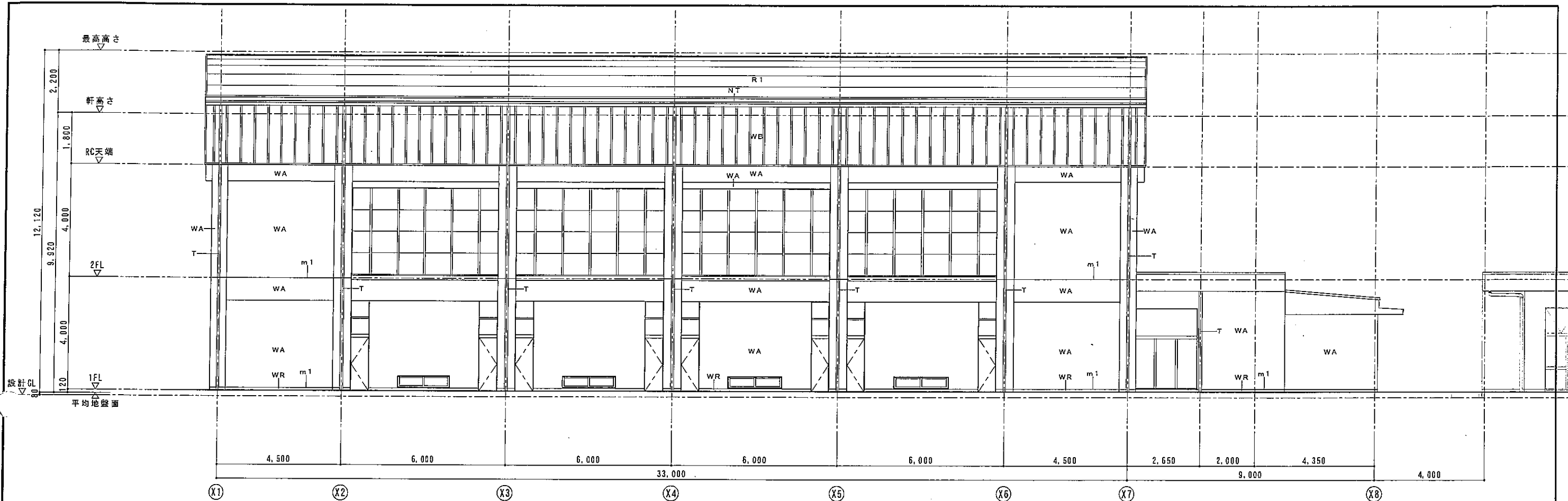
外部仕上表

屋根	軒裏	外壁	柱型、梁型 巾木	大走り、ポーチ床	種	詳細	備考
勾配屋根 (R1)	鉄骨下地 (母屋 C-100×50×2.3, @450) の上化粧木毛セメント板25t, アスファルトルーフィング (2.2kg品) の上 アルミ亜鉛合金メッキ鋼板0.5t (カラー) 屋根30分耐火構造、メーカー標準工法、野先、ケラバ等同材使用 金属屋根瓦葺き (詳細図参照)	RC打ち放し仕上げ増打ち25mmの上、複層塗材E吹付仕上げ 鉄骨下地 (母屋 C-100×50×2.3 @450) の上化粧木毛セメント板25t, アスファルトルーフィング (2.2kg品) の上 アルミ亜鉛合金メッキ鋼板0.5t (カラー) 屋根30分耐火構造、メーカー標準工法、野先、ケラバ等同材使用 金属屋根瓦葺き (詳細図参照)	外壁仕上と同じ コンクリート打放しのまま H=FL+100	土間コンクリート150tの上、モルタル金ゴテ仕上げ目地切10×1082000 ステンレス玄関マット (1500×900)	種	群	・下地L-30×30×3.2 耐蝕被覆鋼板0.5t 詳細図参照 ・カラーVP、特記無き限り100φ、支持金物 S304 (既製品) @1000~1200 ・化粧、第一等は本工事。(VPI50に換装)
陸屋根 (R2)	コンクリートスラブ勾配1/100、均しモルタル15t、アスファルト露出防水 (保護塗料塗り仕上) 防水立上り部: アスファルト防水巻き上げ、ゴムアスファルト系シール充填				ドレイン	群	・成型ルーフトレイン : RD (図中記号) ・横引きルーフトレイン : CD (図中記号) 軒裏に設けるものは、ステンレス防水用とする ・オーバーフロー管 : OF (図中記号) 陸屋根部分・大屋根部分 ※RC部は鋼鉄製、ナイロン12コーティング品、カネソウ高耐食性ドレイン同等品 鉄骨部はステンレス製、カネソウKSシリーズ同等品 特記無き限りステンレス製ネット付とする。
					目地	群	・25×15 ・25×15 ・15×15 ・15×15
					面木	群	・20×20、特記無き限り 外壁出隅部共通
					その他	群	・屋根点検ハッチ ・屋根メンテナンスパイプ ・ステンレス製600角既製品 (詳細図参照) ・ステンレス製 38φ (詳細図参照)

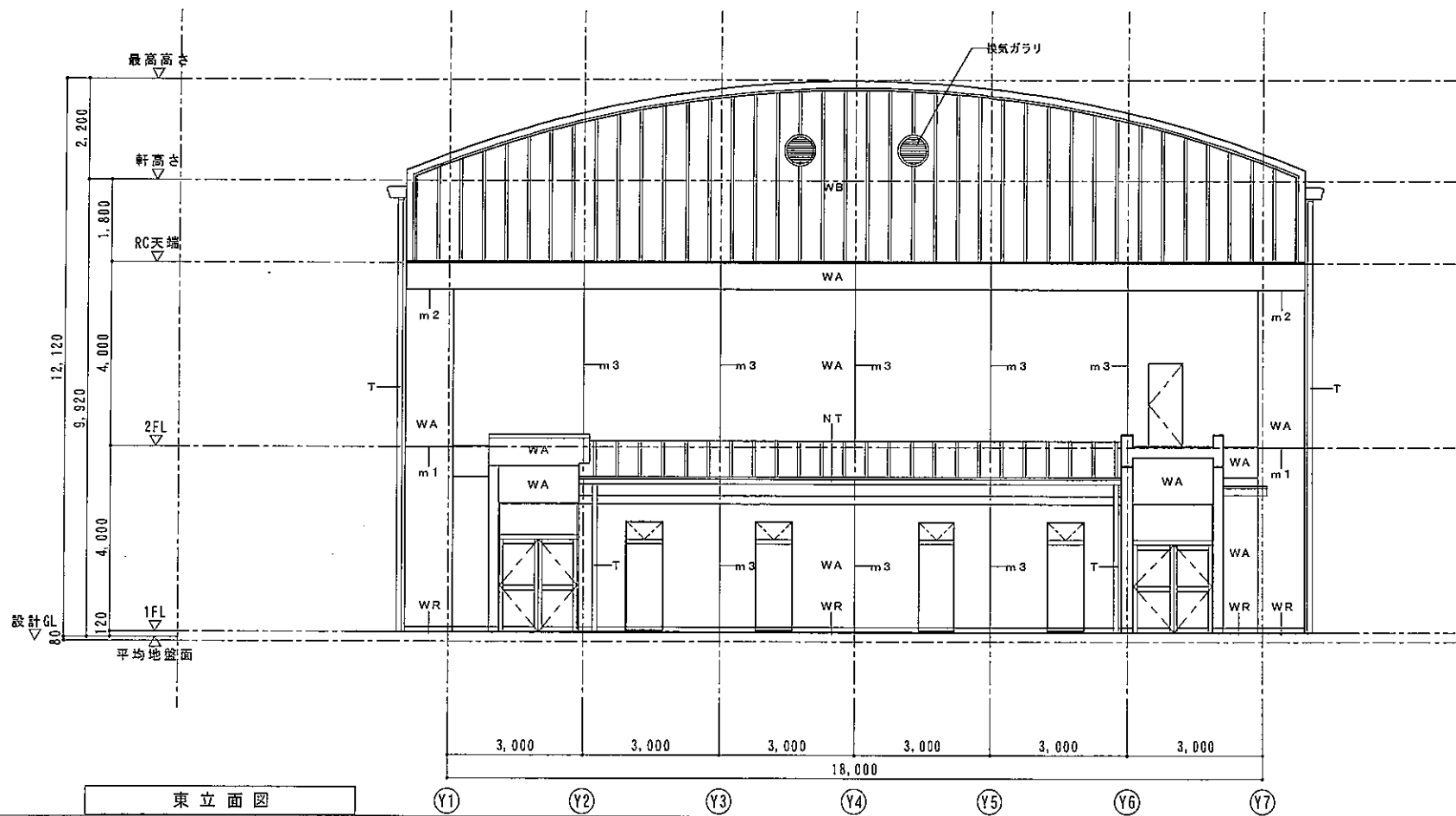


設計GL = 体育館 FL-200

原寸紙サイズ: A2	京丹波町		町長	副町長	参事	主管課長	核算	設計	工事名	図番
	設計番号	平成 22 年 3 月	決裁印						松山小学校校舎・屋内運動場増築工事 及び多目的ホール等増築工事 <体育館棟> 1階平面図	図尺 1/100 A-109



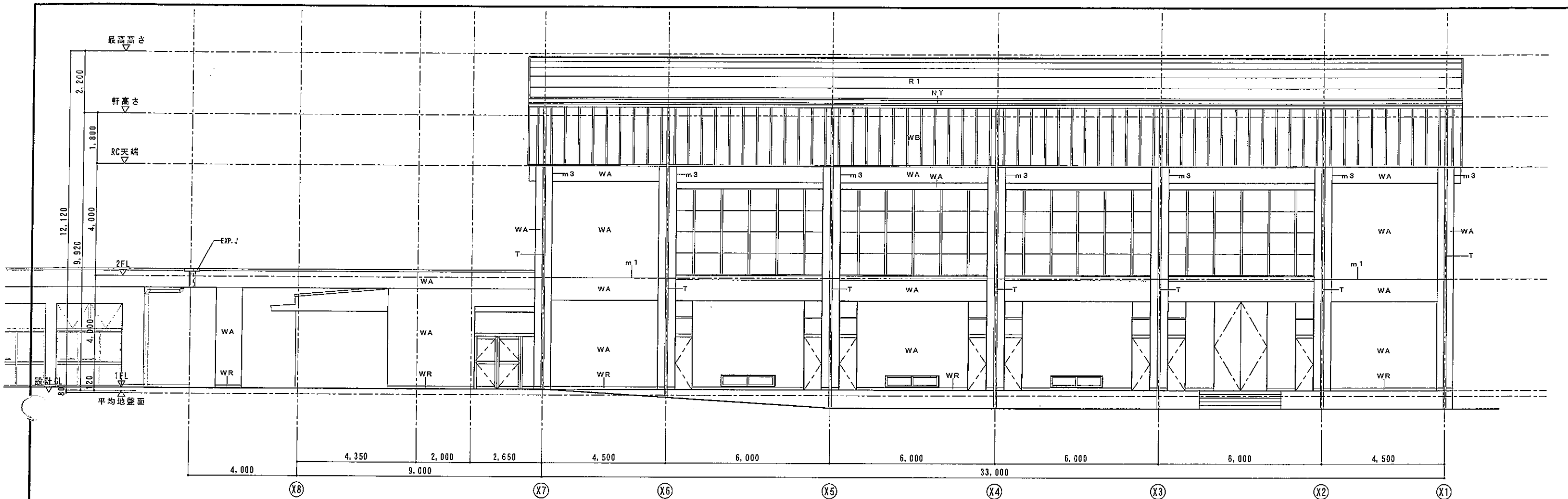
南立面图



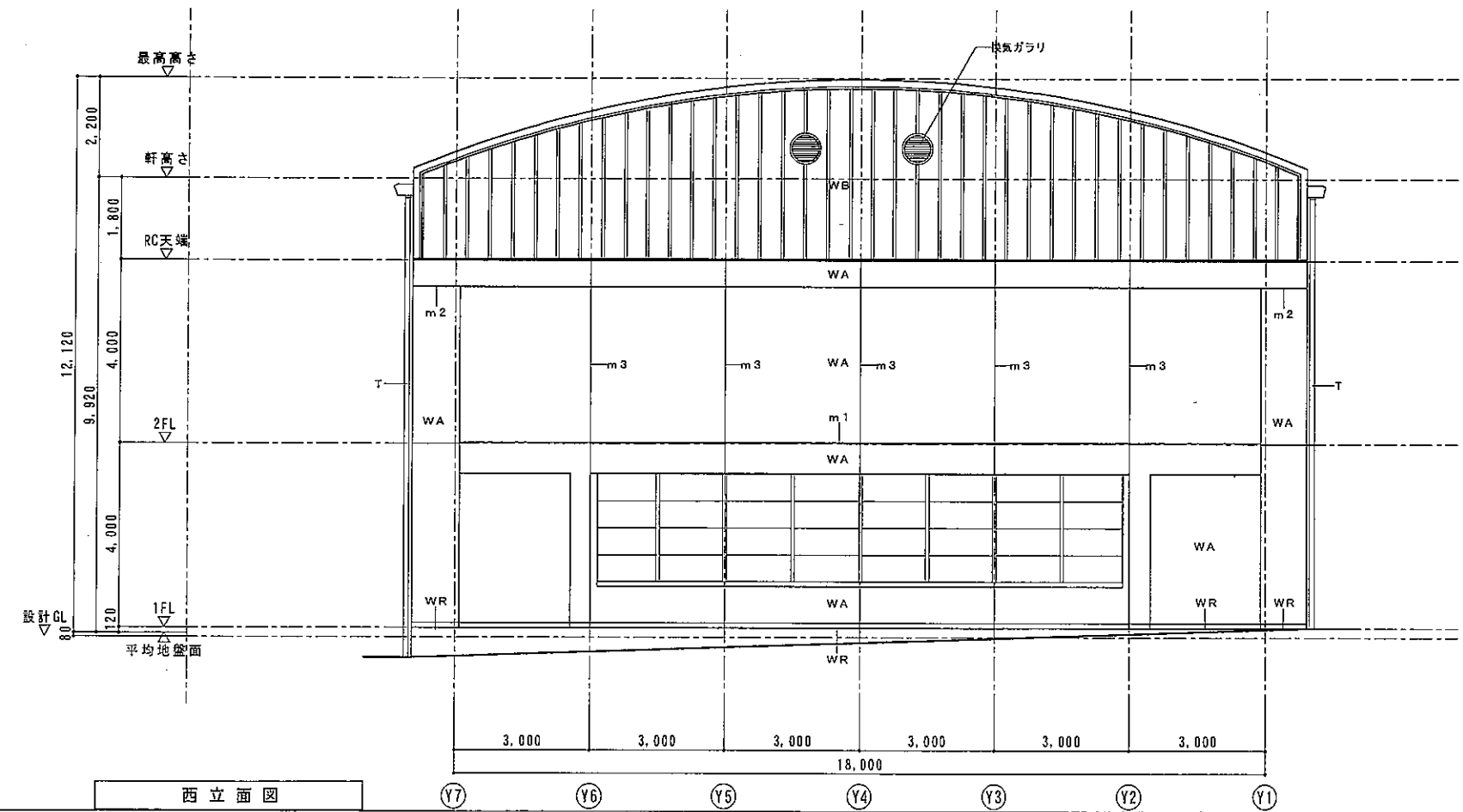
東立面图

■ 凡例

WA	RC打放し仕上げ増打25mmの上、 外装薄塗材E吹付
WB	鉄骨下地の上化粧木毛セメント板25t、 アスファルトルーフィングの上、 アルミ亜鉛合金メッキ鋼板0.5t (カラー)
WR	RC打放し
R1	鉄骨下地の上木毛セメント板25t、 アスファルトルーフィングの上、 アルミ亜鉛合金メッキ鋼板0.5t (カラー)
T	堅樋 100°
NT	耐酸被膜鋼板0.5t下地 L-30×30×3.2
m1	打雑目地 25×15
m2	化粧目地 25×15
m3	化粧目地 15×15
m4	水切目地 15×15



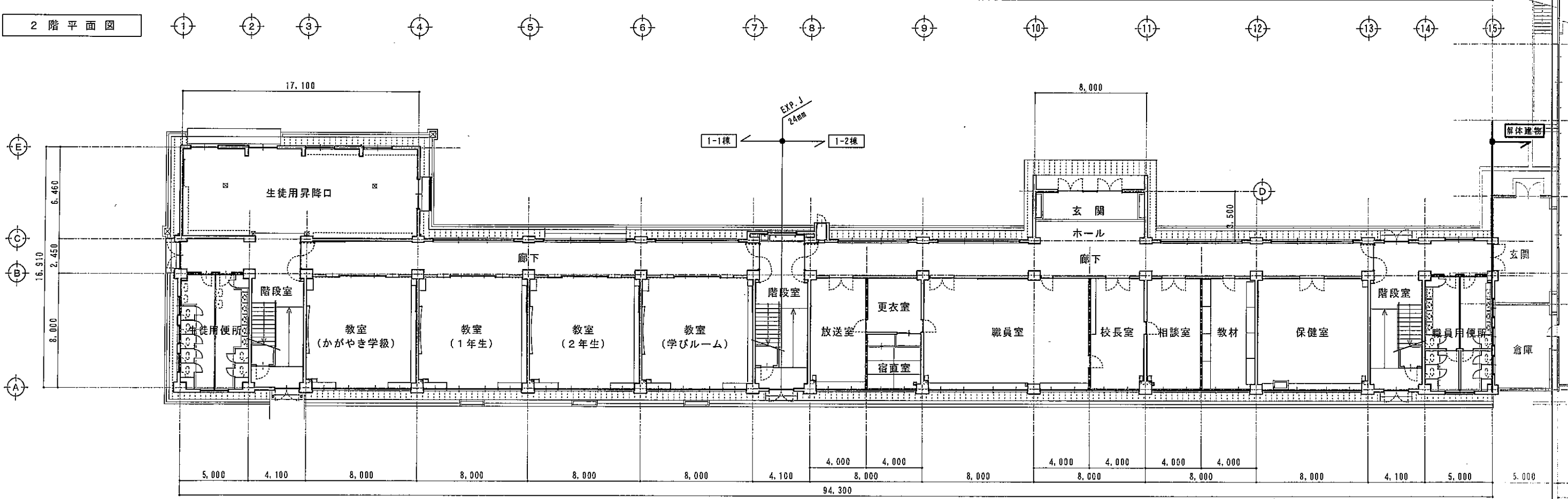
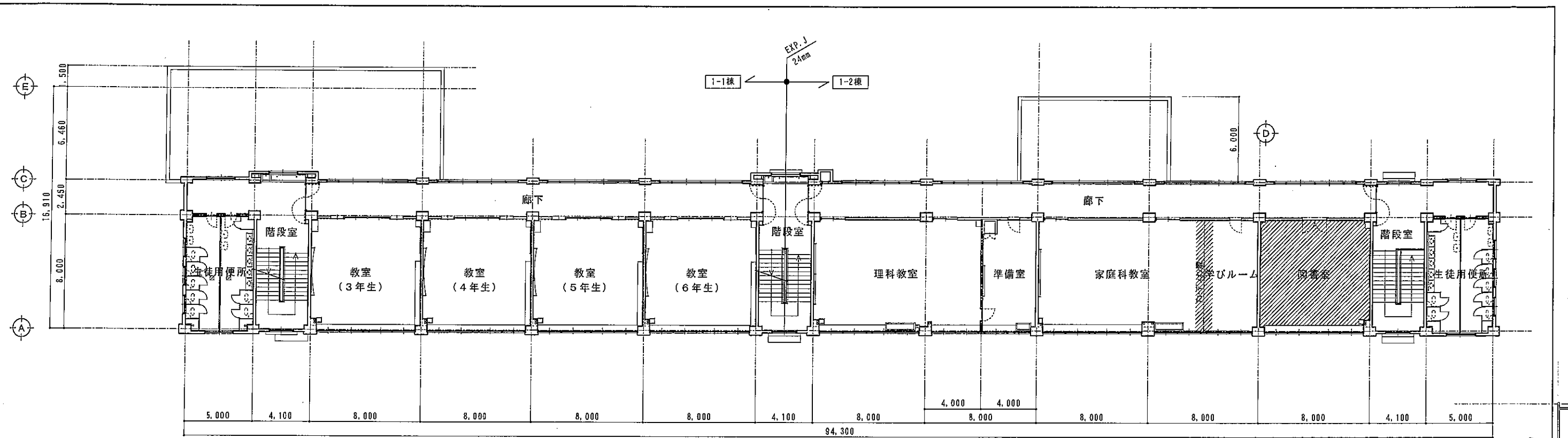
北立面図



西立面図

■ 凡例

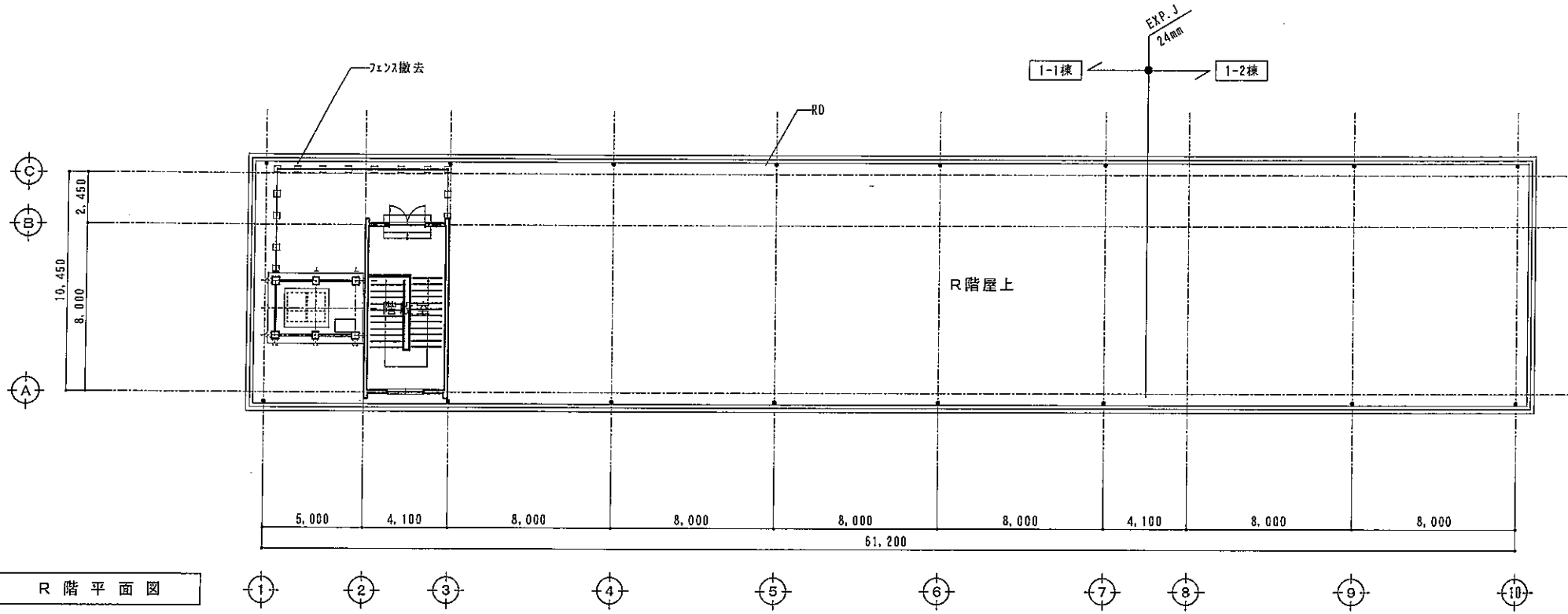
WA	RC打放し仕上げ増打25mmの上、 外装薄塗材E吹付
WB	鉄骨下地の上化粧木毛セメント板25t、 アスファルトルーフィングの上、 アルミ亜鉛合金メッキ鋼板0.5t (カラー)
WR	RC打放し
R1	鉄骨下地の上木毛セメント板25t、 アスファルトルーフィングの上、 アルミ亜鉛合金メッキ鋼板0.5t (カラー)
T	縦樋 100φ
NT	耐酸被膜鋼板0.5t下地 L-30×30×3.2
m1	打継目地 25×15
m2	化粧目地 25×15
m3	化粧目地 15×15
m4	水切目地 15×15



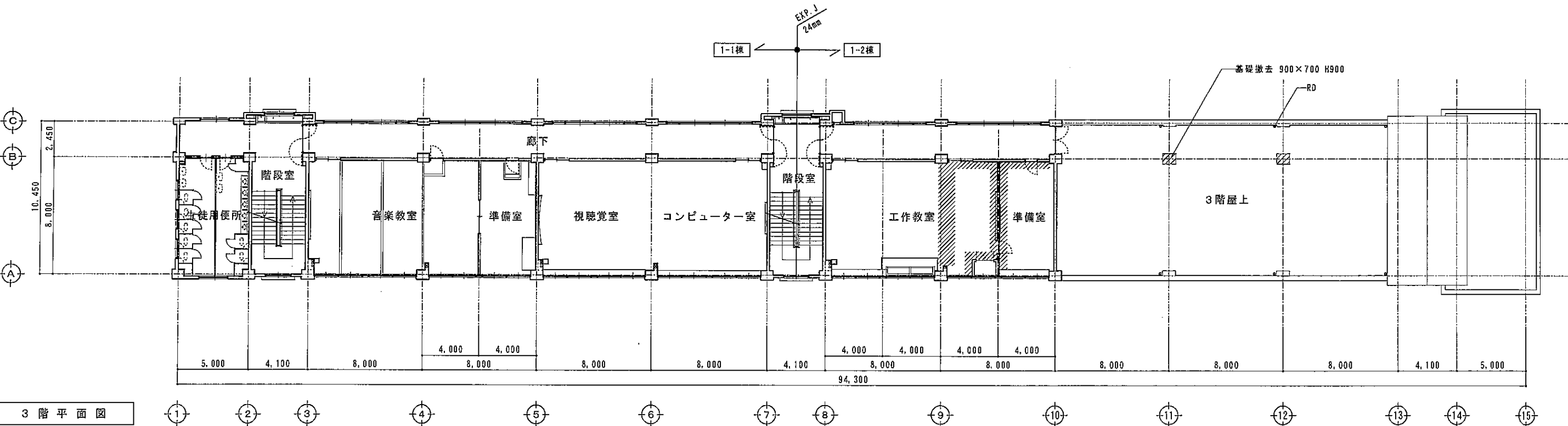
 : 床仕上げ撤去範囲を示す
 : 大走り撤去範囲を示す

※EV棟増築部は別途工事とする

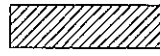
原寸紙サイズ: A2	京丹波町		決裁印	町長	副町長	参事	主任技師	検査	設計	工事	山小小学校校舎・屋内運動場増改築工事 及び多目的ホール等増築工事 <校舎・EV棟> 現況 平面図 1	縮尺 1/200 A-213
	設計番号	平成 22年 3月										



R階平面図

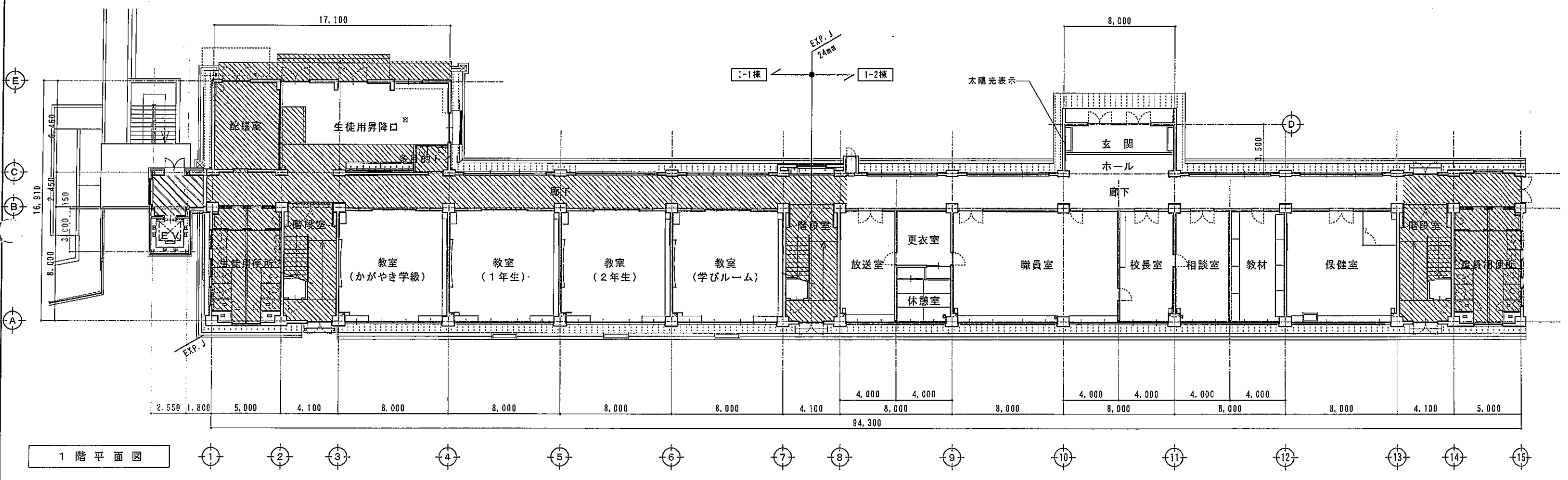
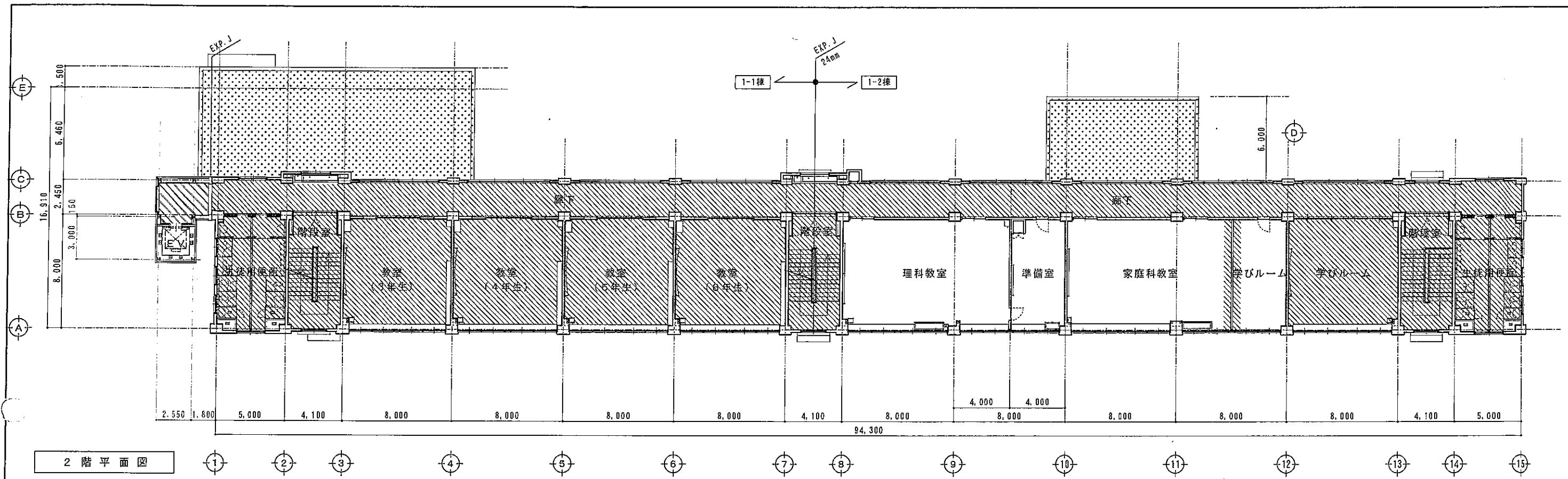


3階平面図

 : 床仕上げ撤去範囲を示す

※E V棟増築部は別途工事とする

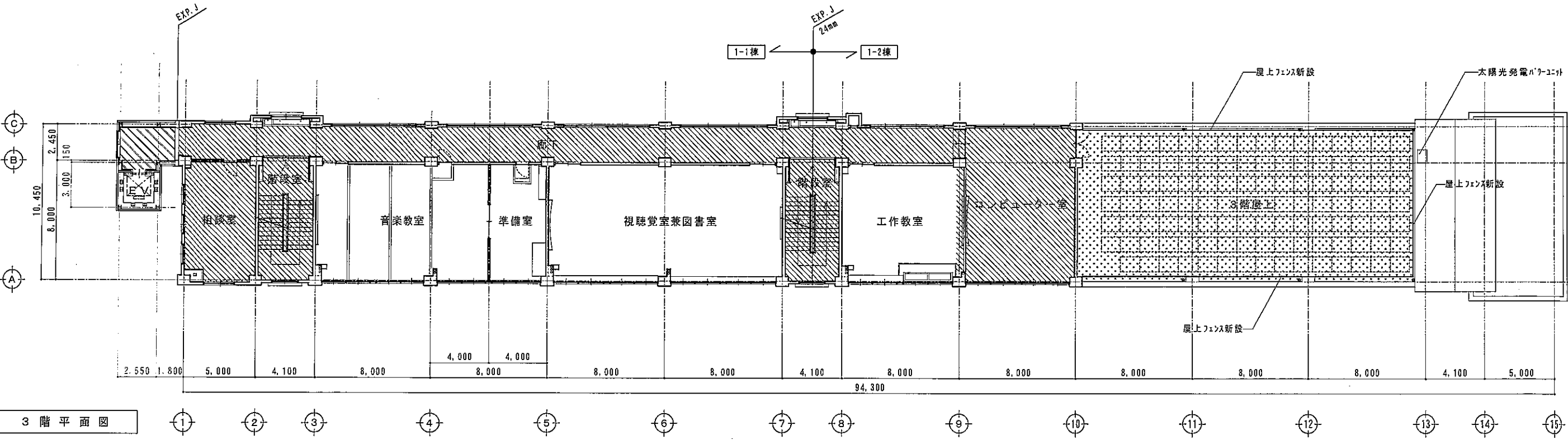
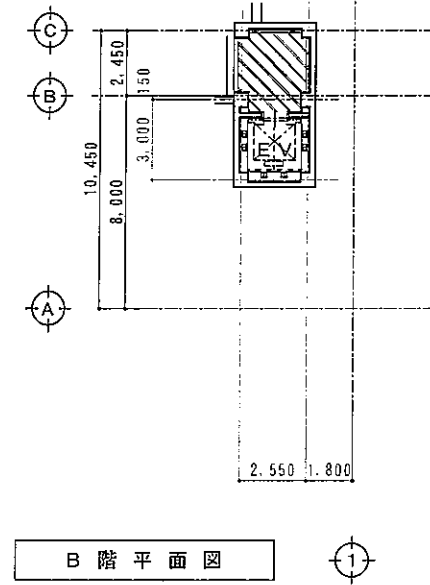
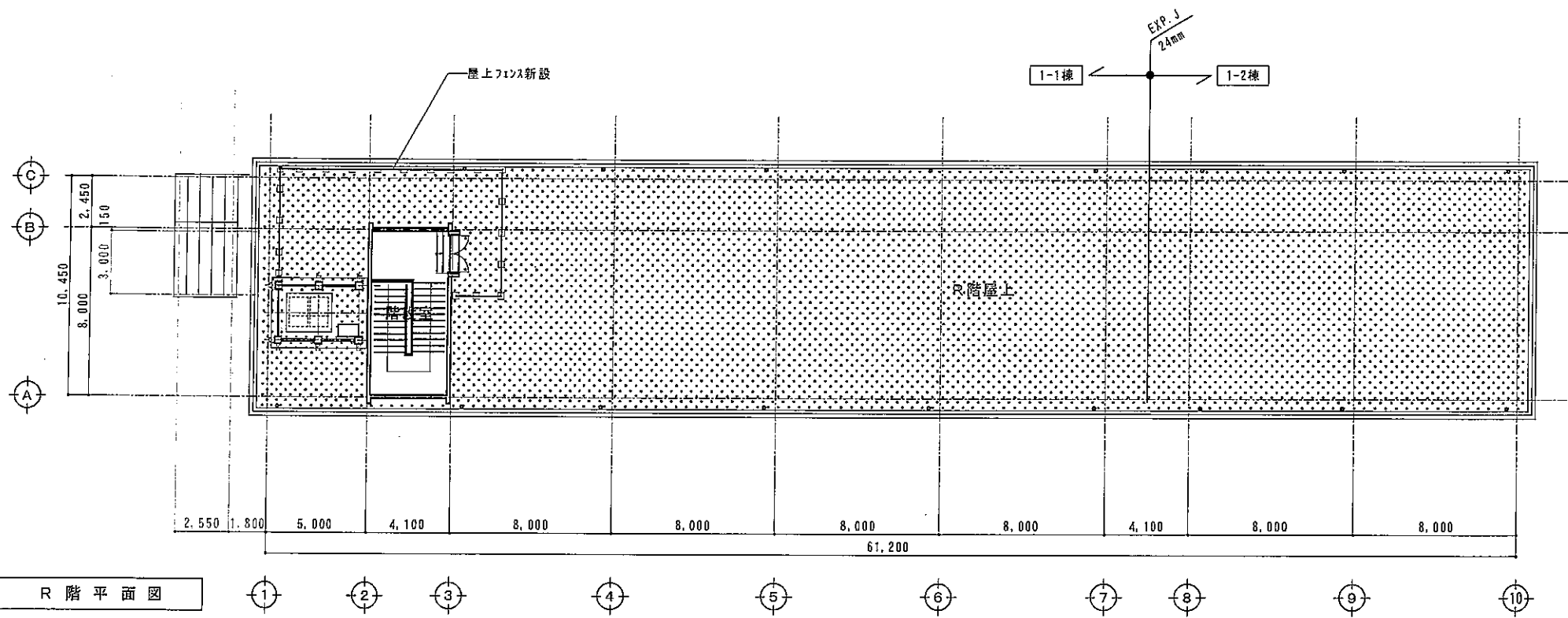
原寸紙サイズ: A2	京丹波町		町長	副町長	参事	主管理長	核算	設計	工事	山小学校校舎・屋内運動場増改築工事 及び多目的ホール等増築工事		図番
	設計番号	平成 22年 3月								<校舎・E V棟> 現況 平面図 2		



- : 床仕上げ新設範囲を示す
- : 防水改修範囲を示す
- : 犬走り新設範囲を示す

※E V棟増築部は別途工事とする

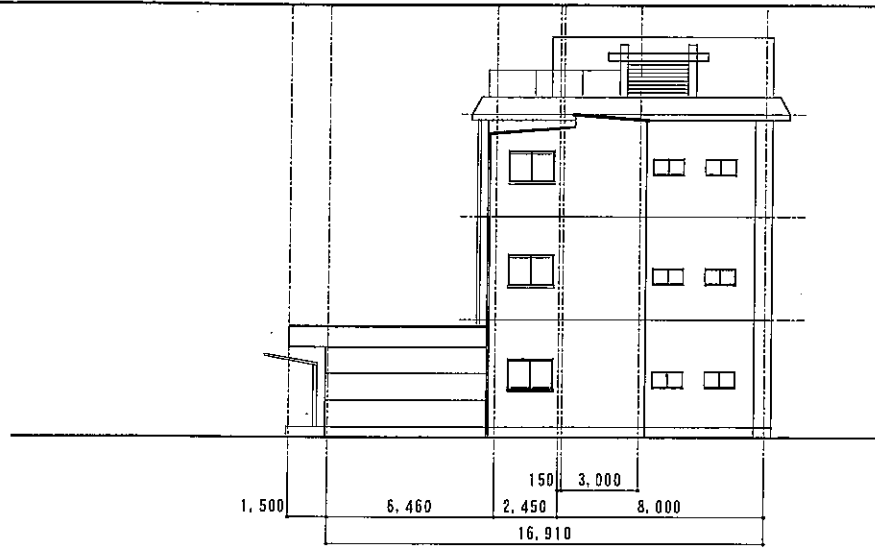
原寸紙サイズ: A2	京丹波町		町長	副町長	参事	主管課長	検査	設計	工事名	椋山小学校校舎・屋内運動場増築工事 及び多目的ホール等増築工事		図番
	設計番号	平成 22年 3月								<校舎・E V棟> 改修 平面図 1		



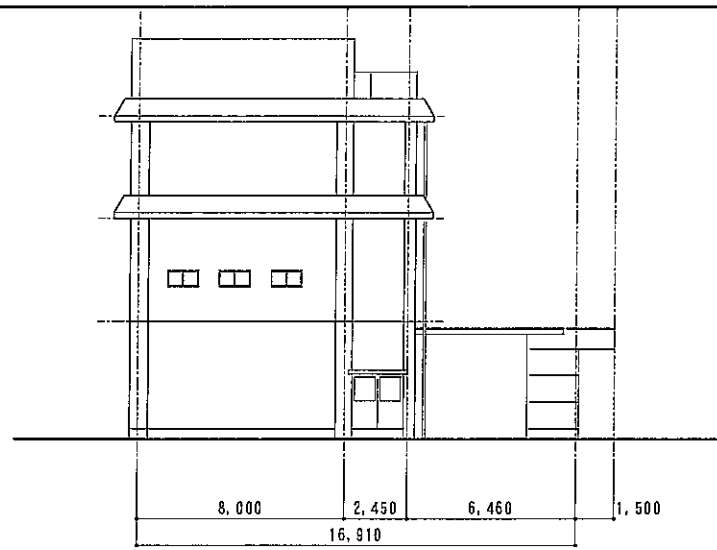
- : 床仕上げ新設範囲を示す
- : 防水改修範囲を示す

※EV棟増築部は別途工事とする

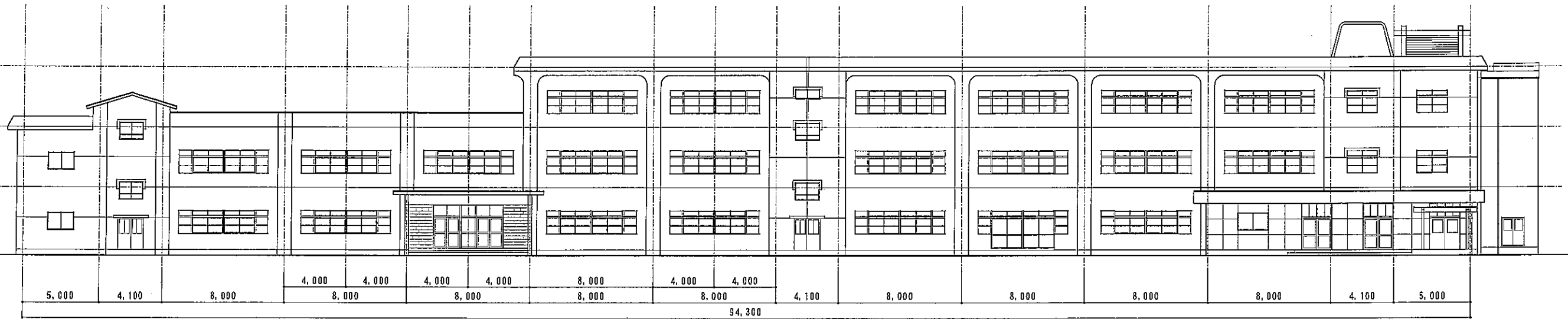
原寸紙サイズ: A2	京丹波町		決裁印	町長	副町長	参事	主管課長	校務	設計	工事名	椋山小学校校舎・屋内運動場増築改修工事 及び多目的ホール等増築工事	図番
	設計番号			平成 22年 3月								<校舎・EV棟> 改修 平面図 2



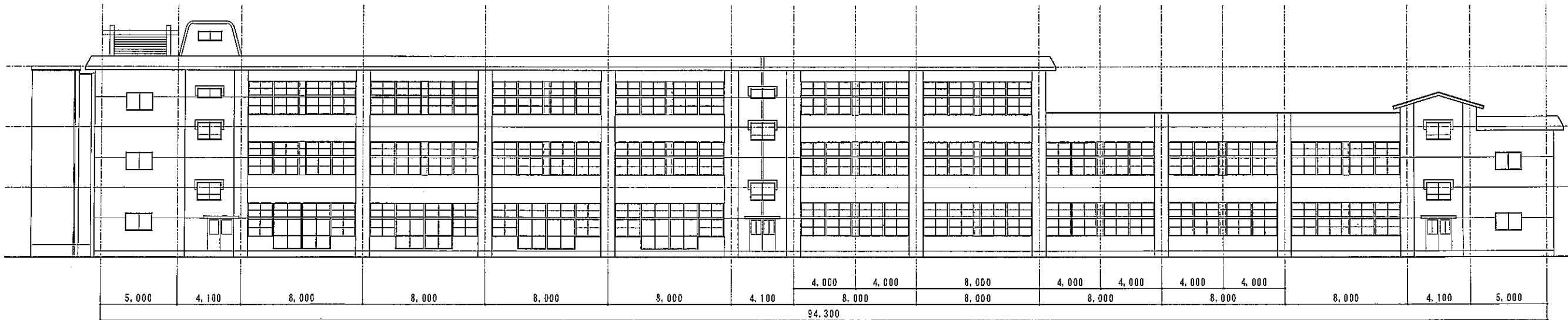
西立面图



東立面图



北立面图



南立面图

※EV棟増築部は別途工事とする

原寸紙サイズ：A2	京丹波町		町長	副町長	参事	主管課長	棟師	設計	監理	検山小学校校舎・屋内運動場増築工事 及び多目的ホール等増築工事		図番
	設計番号	平成 22 年 3 月								<校舎・EV棟> 立面图		A-221
										縮尺	1/200	

現況 内部仕上表									
階数	室名	天井高	床レベル	床	巾木	壁	天井 天井下地は全て存置	柱型・梁型	備考
1F	生徒用昇降口	2860 2740	-120 ±0	<存置> 珪藻土塗 珪藻土付	<存置> 珪藻土塗	<存置> モルタル押え プラスター塗	<存置> 耐火板-1' 板 有孔板 厚9	<存置> ○	<撤去> 黒板
	教室	3050	±0	<存置> 珪藻土塗 厚15	<存置> 木製 H=100	<存置> モルタル押え プラスター塗	<存置> 耐火板-1' 及吸音板 一部化粧押打	<存置> ○	<撤去> 1'7.レベル
	放送室	3000	±0	<存置> 珪藻土塗 厚15	<存置> 木製 H=100	<存置> モルタル 刷毛引及珪藻土-1' 貼 珪藻土吹付	<一部撤去> 珪藻土-1' 厚9貼 珪藻土吹付	<存置> ○	
	職員室	3000	±0	<存置> 珪藻土塗 厚15	<存置> 木製 H=100	<存置> モルタル 刷毛引及珪藻土-1' 貼 珪藻土吹付	<一部撤去> 耐火板-1' 貼及有孔板 珪藻土吹付	<存置> ○	
	保健室	3000	±0	<存置> 珪藻土塗 厚15	<存置> 木製 H=100	<存置> モルタル押え センチュリー-1' 貼 EP塗	<存置> 耐火板-1' 貼及有孔板 厚9 EP塗	<存置> ○	
	廊下	2910	-100	<存置> 長尺シート <存置> 流し台部 珪藻土塗	<存置> 珪藻土塗	<存置> モルタル押え プラスター塗	<一部撤去> 耐火板-1' 及吸音板 一部化粧押打	<存置> ○	<撤去> 手洗い一部 (ステンレス板-部分)、室名札 (各室1箇所)
2F	教室	3050	±0	<存置> 長尺シート貼	<存置> 木製 H=100	<存置> モルタル押え プラスター塗	<存置> 耐火板-1' 及吸音板 一部化粧押打	<存置> ○	<撤去> 1'7.レベル
	理科教室 (準備室含む)	3000	±0	<存置> 珪藻土耐水ペニキ下地厚15 Pタイル貼	<存置> 木製 H=100	<存置> センチュリー-1' 貼 モルタル押え VP塗	<存置> 耐火板-1' 及吸音板	<存置> ○	
	家庭科室	3000	±0	<一部撤去> 珪藻土耐水ペニキ下地厚15 Pタイル貼	<存置> 木製 H=100	<存置> センチュリー-1' 貼 モルタル押え VP塗	<一部撤去> 耐火板-1' 貼及吸音板 厚9 EP塗	<存置> ○	<撤去> フォーティオンカーテン
	準備室	3000	±0	<一部撤去> 珪藻土耐水ペニキ下地厚15 Pタイル貼	<存置> 木製 H=100	<存置> センチュリー-1' 貼 モルタル押え VP塗	<一部撤去> 耐火板-1' 貼及吸音板 厚9 EP塗	<存置> ○	<撤去> フォーティオンカーテン
	図書室	3000	±0	<存置> 珪藻土塗 厚15 <撤去> 珪藻土塗	<存置> 木製 H=100	<存置> センチュリー-1' 貼 モルタル押え プラスター吹付 <撤去> 廊下間仕切	<存置> 耐火板-1' 貼及吸音板 厚9 珪藻土吹付	<存置> ○	<撤去> 黒板、地図
3F	音楽室 (準備室含む)	3000	±0	<存置> 珪藻土塗 厚15 <存置> 珪藻土耐水ペニキ下地厚15 Pタイル貼	<存置> 木製 H=100	<存置> センチュリー-1' 貼 モルタル押え VP塗	<存置> 耐火板-1' 及吸音板	<存置> ○	
	視聴覚室兼 コンピュータ室	3000	±0	<存置> 珪藻土塗 厚15 <存置> 珪藻土耐水ペニキ下地厚15 Pタイル貼	<存置> 木製 H=100	<存置> センチュリー-1' 貼 モルタル押え VP塗	<存置> 耐火板-1' 貼及吸音板 厚9 珪藻土吹付	<存置> ○	
	工作教室	3000	±0	<一部撤去> 珪藻土塗 厚15 <存置> 珪藻土塗 厚15	<存置> 木製 H=100	<存置> センチュリー-1' 貼 モルタル押え プラスター吹付 <撤去> 間仕切り壁	<一部撤去> 耐火板-1' 貼及吸音板 厚9 EP塗	<存置> ○	<撤去> 引分け黒板、掲示板、粘土座
	準備室	3000	±0	<存置> 珪藻土塗 厚15 <存置> 珪藻土塗 厚15	<存置> 木製 H=100	<存置> センチュリー-1' 貼 モルタル押え プラスター吹付 <撤去> 間仕切り壁	<一部撤去> 耐火板-1' 貼及吸音板 厚9 EP塗	<存置> ○	<撤去> 黒板、棚
2-3F	廊下	2860	-60	<存置> 長尺シート <存置> 流し台部 珪藻土塗	<存置> 珪藻土塗	<存置> モルタル押え プラスター塗	<一部撤去> 耐火板-1' 及吸音板 一部化粧押打	<存置> ○	<撤去> 手洗い一部 (ステンレス板-部分)、室名札 (各室1箇所)
1-3F	階段室	2860~ 4610	-60	<存置> Pタイル貼	<存置> 珪藻土塗	<存置> モルタル押え プラスター塗 一部100角 タイル貼 (手洗い部)	<存置> モルタル塗	<存置> ○	<撤去> EXP. 珪藻土、珪藻土
1-3F	便所	2800	±0 -150	<存置> 人造石研出直中目地棒入り	<存置> 珪藻土塗	<存置> 100角 タイル貼	<撤去> 珪藻土-1' 厚4.5貼 EP塗	<存置> ○	<撤去> ラインダ、タイル、珪藻土、珪藻土

凡例表

※アスベスト含有成形品として想定されるので適切に除去・処分すること。
 ※その他建材についても解体前にアスベスト含有の有無を確認し、疑いがあるものがあれば監督機関に報告すること。
 ※外装仕上げ撤去：高圧洗浄

柱型、梁型 特記なき限り 壁仕上と同じ

改修 内部仕上表									
階数	室名	天井高	床レベル	床	巾木	壁	天井 天井下地は全て存置	柱型・梁型	備考
1F	生徒用昇降口	2640 2860	±0 -220	<存置> カラーコート塗 乾式付 <新設> OA707-の上 フローリング 貼	<存置> カラーコート塗 <新設> 木製 H=100 SOP塗	<存置> モルタル押え プラスター塗 <新設> LGS下地 耐水PB12.5+9.5貼 EP塗	<存置> 耐火板 有孔板 厚9 <改修> EP吹替え	<改修> ○	<新設> 手洗い
	配膳室	2640	±0	<存置> カラーコート塗 乾式付 <新設> OA707-の上 長尺シート 厚2.5	<存置> カラーコート塗 <新設> 木製 H=100 SOP塗	<存置> モルタル押え プラスター塗 <新設> LGS下地 耐水PB12.5+9.5貼 EP塗	<存置> 耐火板 有孔板 厚9 <改修> EP吹替え	<改修> ○	<新設> ラインカーバツク
	多目的便所	2640	±0	<存置> カラーコート塗 乾式付 <新設> OA707-の上 長尺シート 厚2.5	<存置> カラーコート塗 <新設> ソフト巾木	<存置> モルタル押え プラスター塗 <新設> LGS下地 耐水PB12.5+9.5貼 EP塗	<存置> 耐火板 有孔板 厚9 <新設> 化粧石膏板 厚9.5	<改修> ○	<新設> ラインカーバツク、可動式手摺、L型手摺
	教室	3050	±0	<存置> フローリング 厚15 <改修> 存置シツク-かけの上 UC塗	<存置> 木製 H=100 <改修> SOP塗替え	<存置> モルタル押え プラスター塗 <改修> EP塗替え <新設> 腰下パネル 合板 厚6	<存置> 耐火板 一部化粧押打 <改修> EP吹替え	<改修> ○	<新設> ドアレール <改修> 黒板取替え、掲示板貼替え、欄 天板シツク-かけの上 UC塗
	放送室	3000	±0	<存置> フローリング 厚15	<存置> 木製 H=100	<存置> モルタル 刷毛引及i-n-板 貼 材ハ-ルキン吹付	<一部新設> イハ-トン 厚9貼 EP吹付	<存置> ○	
	職員室	3000	±0	<存置> フローリング 厚15	<存置> 木製 H=100	<存置> モルタル 刷毛引及i-n-板 貼 材ハ-ルキン吹付	<一部新設> 耐火板 貼及有孔板 EP吹付	<存置> ○	
	保健室	3000	±0	<存置> フローリング 厚15	<存置> 木製 H=100	<存置> モルタル押え センチュリー板 貼 EP塗	<存置> 耐火板 貼及有孔板 厚9 EP塗	<存置> ○	<新設> 7&Mハ-テイション
	廊下	2810	±0	<存置> 長尺シート <存置> 流し台部 カラーコート塗 <新設> OA707-の上 フローリング 貼	<存置> カラーコート塗 <新設> 木製 H=100 CL塗	<存置> モルタル押え プラスター塗 <改修> EP塗替え <新設> 腰下パネル 合板 厚6	<一部新設> PB 厚9.5の上 EP塗 <改修> EP吹替え	<存置> ○	<新設> 手洗い カハ-、サイン <改修> 掲示板貼替え
2F	教室	3050	±0	<存置> 長尺シート貼 <新設> 長尺シート 厚2.5	<存置> 木製 H=100 <改修> SOP塗替え	<存置> モルタル押え プラスター塗 <改修> EP塗替え <新設> 腰下パネル 合板 厚6	<存置> 耐火板 貼及吸音板 一部化粧押打 <改修> EP吹替え	<改修> ○	<新設> ドアレール <改修> 黒板取替え、掲示板貼替え、欄 天板シツク-かけの上 UC塗
	理科教室 (準備室含む)	3000	±0	<存置> フッ素樹脂ハ-ニキ下地厚15 Pタイル貼	<存置> 木製 H=100	<存置> センチュリー板 貼 モルタル押え VP塗 <改修> EP塗替え	<存置> 耐火板 貼及吸音板	<存置> ○	
	家庭科室	3000	±0	<一部新設> フッ素樹脂ハ-ニキ下地厚15 Pタイル貼	<存置> 木製 H=100 <新設> 木製 H=100 SOP塗	<存置> センチュリー板 貼 モルタル押え VP塗 <新設> LGS下地 PB15+15 EP塗 <改修> EP塗替え	<一部新設> プラスター板 厚9.5 EP塗	<存置> ○	
	学びルーム	3000	±0	<一部新設> フッ素樹脂ハ-ニキ下地厚15 Pタイル貼	<存置> 木製 H=100 <新設> 木製 H=100 SOP塗	<存置> センチュリー板 貼 モルタル押え VP塗 <新設> LGS下地 PB15+15 EP塗 <改修> EP塗替え	<一部新設> プラスター板 厚9.5 EP塗	<存置> ○	
	学びルーム (教室)	3000	±0	<存置> フローリング フロア貼 <新設> 長尺シート 厚2.5	<存置> 木製 H=100 <改修> SOP塗替え	<存置> センチュリー板 貼 モルタル押え フロア吹付 <改修> EP塗替え <新設> 腰下パネル 合板 厚6	<存置> 耐火板 貼及吸音板 厚9 <改修> EP吹替え	<改修> ○	<新設> 曲面黒板、平面黒板、掲示板 <改修> 欄 天板シツク-かけの上 UC塗
3F	音楽室 (準備室含む)	3000	±0	<存置> フローリング フロア貼 <存置> フッ素樹脂ハ-ニキ下地厚15 Pタイル貼	<存置> 木製 H=100	<存置> センチュリー板 貼 モルタル押え VP塗 <改修> EP塗替え	<存置> 耐火板 貼及吸音板	<存置> ○	
	視聴覚室兼 図書室	3000	±0	<存置> フローリング フロア貼の上 長尺シート貼 <新設> 長尺シート 厚2.5	<存置> 木製 H=100	<存置> センチュリー板 貼 モルタル押え フロア吹付 <改修> EP塗替え	<存置> 耐火板 貼及吸音板 厚9 材ハ-ルキン吹付	<存置> ○	<改修> 掲示板貼替え
	工作教室	3000	±0	<一部新設> フローリング フロア貼の上 長尺シート貼	<存置> 木製 H=100 <新設> 木製 H=100 SOP塗	<存置> センチュリー板 貼 モルタル押え フロア吹付 <新設> LGS下地 PB15+15 EP塗 <改修> EP塗替え	<一部新設> 耐火板 貼及吸音板 厚9 EP塗	<一部改修> ○	<新設> 引分け黒板、掲示板 <新設> 掲示板貼替え
	コンピュータ室	3000	±0	<存置> フローリング フロア貼の上 長尺シート貼 <新設> OA707-の上 タイルハ-ニキ貼	<存置> 木製 H=100 <新設> 木製 H=70 SOP塗	<存置> センチュリー板 貼 モルタル押え フロア吹付 <新設> LGS下地 PB15+15 EP塗 <改修> EP塗替え	<一部新設> 耐火板 貼及吸音板 厚9 EP塗	<改修> ○	<新設> 曲面黒板、落下防止用手摺
	相談室	2550	±0	<存置> 人造石研出直中目地棒入り <新設> 乾式上げ床の上 長尺シート 厚2.5	<存置> カラーコート塗 <新設> ソフト巾木	<存置> 100角 タイル貼 <新設> 存置の上 化粧タイル板 厚6 (GL工法) <新設> LGS下地 耐水PB12.5+化粧タイル6	<新設> 化粧PB 厚9.5	<改修> ○	
2-3F	廊下	2800	±0	<存置> 長尺シート <存置> 流し台部 カラーコート塗 <新設> OA707-	<存置> カラーコート塗 <新設> 木製 H=100 CL塗	<存置> モルタル押え プラスター塗 <改修> EP塗替え <新設> 腰下パネル 合板 厚6	<一部新設> PB 厚9.5の上 EP塗 <改修> EP吹替え	<存置> ○	<新設> 手洗い カハ-、サイン、落下防止用手摺
3F	階段室	2800~ 4610	±0	<存置> Pタイル貼 <新設> 長尺シート 厚2.5	<存置> カラーコート塗 <改修> SOP塗替え	<存置> モルタル押え プラスター塗 一部100角 タイル貼(手洗い部) <改修> EP塗替え	<存置> モルタル <改修> EP吹替え	<改修> ○	<新設> EXP. Jカハ-、ノズリツク
1-2F	便所	2550	±0	<存置> 人造石研出直中目地棒入り <新設> 乾式上げ床の上 長尺シート 厚2.5	<存置> カラーコート塗 <新設> ソフト巾木	<存置> 100角 タイル貼 <新設> 存置の上 化粧タイル板 厚6 (GL工法) <新設> LGS下地 耐水PB12.5+化粧タイル6	<新設> 化粧PB 厚9.5	<改修> ○	<新設> ラインカーバツク、トイレース

凡例表

※アスベスト含有成形板として想定されるので適切に除去・処分すること。
 ※その他建材についても解体前にアスベスト含有の有無を確認し、疑いがあるものがあれば監督職員に報告すること。
 ※外装仕上げ撤去：高圧洗浄
 床見切 : ステンレス2.0t曲加工 40×20 風仕上

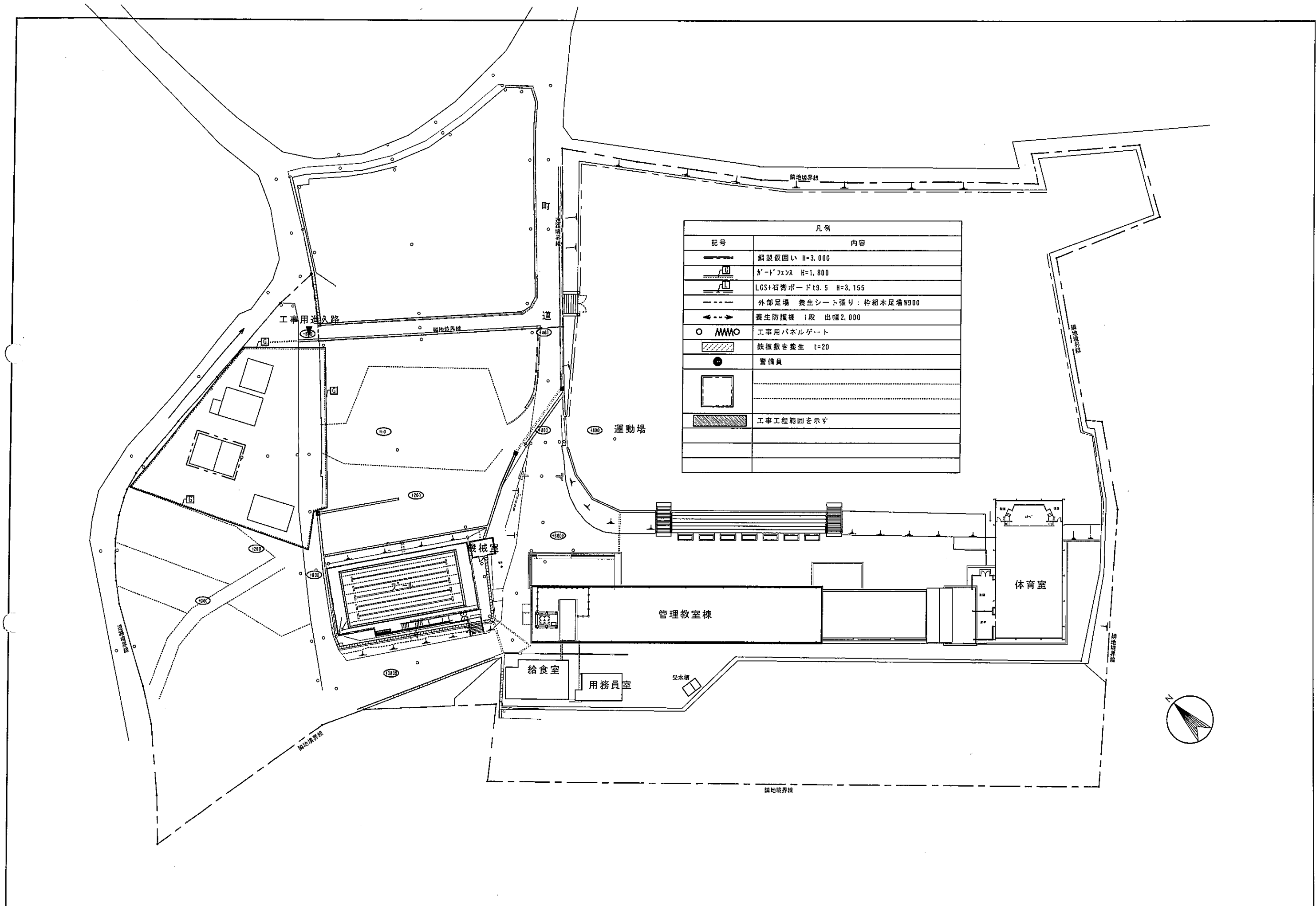
※廊下～各室間の既設間仕切については、防火上主要な間仕切となるため、既設間仕切の上からPB15を両面から貼るものとする。(建具開口部についてはこの限りではない)

柱型、梁型 特記なき限り 壁仕上と同じ

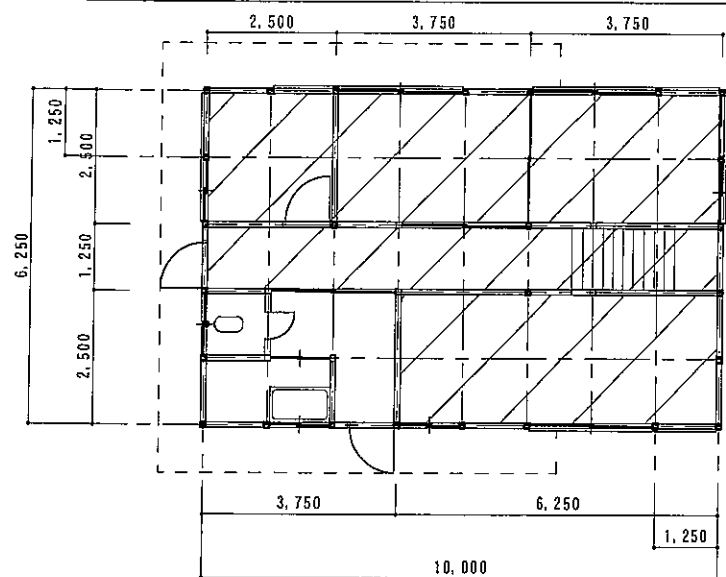
校舎棟 外部仕上表		
	現況	改修
屋上	<存置> アスファルト防水層7層 (KP-10)	<新設> 屋上:塗膜防水 X-2工法 (L4-X1工法) <新設> 玄関,生徒用昇降口屋上:断熱露出防水 (S1-M2)
屋上笠木	<存置> 防水モルタルコテ押え 厚30	<存置> 既存のまま
庇	<撤去> 防水モルタル コテ押え	<改修> 塗膜防水 X-2工法 庇裏:下地補修 (C-2) の上 外装薄塗塗材E吹付
外壁	<撤去> モルタル刷毛引ユーガリシン吹付	<改修> 外装断熱断熱塗材S i 砂壁状吹付け
巾木	<存置> モルタル コテ押え	<存置> 既存のまま
玄関床	<存置> 土間コンクリートの上 人研テラゾ 厚5	<存置> 既存のまま
生徒用昇降口床	<撤去> 土間コンクリートの上 カラークリート塗	<新設> 土間コンクリートの上 モルタル金ゴテ仕上
犬走り	<撤去> 土間コンクリートの上 モルタル塗コテ目地切 厚27	<新設> 既設 土間コンクリートの上 モルタル金ゴテ仕上
雨水排水	<撤去> ドレイン: 鑄鉄製横引きドレイン	<新設> ドレイン: 改修用横引きドレイン取り付け
その他	<撤去> 縦樋 VP100φ <撤去> R階屋上 ネットフェンス (基礎共) <撤去> 3階屋上 基礎 (900×700, H=900, 2カ所) <撤去> テラス屋根 <存置> 階段室屋根	<新設> 縦樋 VP100φ 銅み金物共 <新設> 打継目地、躯体サッシ間:ウレタン系コーキング打ち替え <新設> 配膳室前庇 <新設> 屋上 フェンス (3・R階屋上) <改修> 教室外付き手摺: SOP塗替え <改修> 階段室屋根: 既設の上 か'-工法にてか'-M-710.5 瓦棒葺

※外装仕上げ撤去: 高圧洗浄

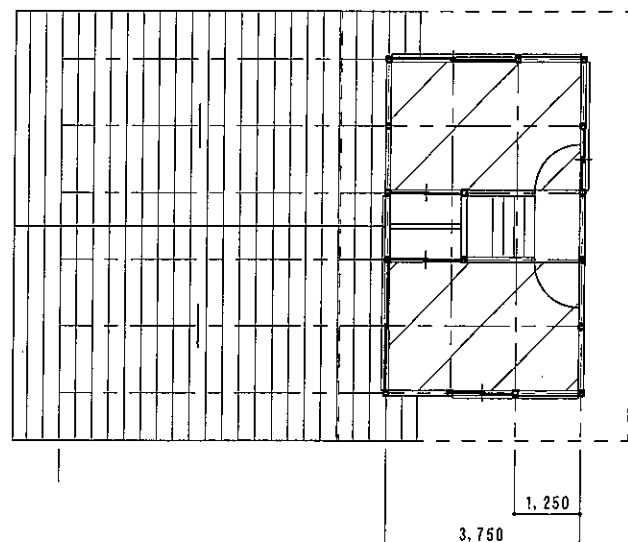
原寸紙サイズ: A 2	京丹波町		決裁印	町長	副町長	参事	主管課長	課長	設計	工務課	松山小学校校舎・屋内運動場増築工事 及び多目的ホール等増築工事		図番
	設計番号	平成 22年 3月										<校舎棟> 外部仕上表	縮尺



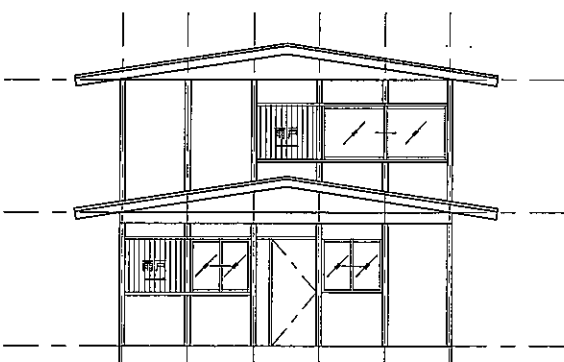
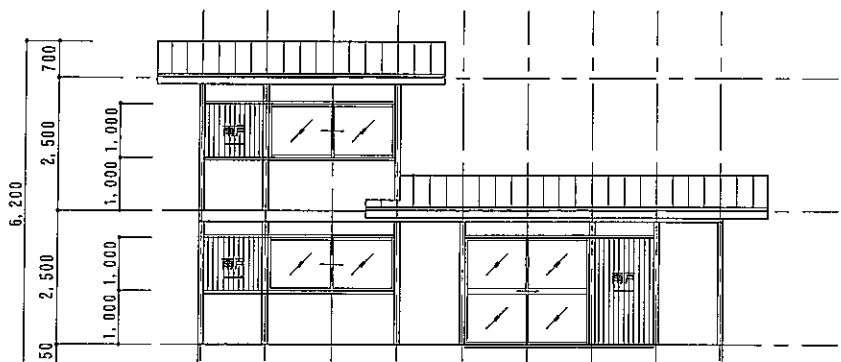
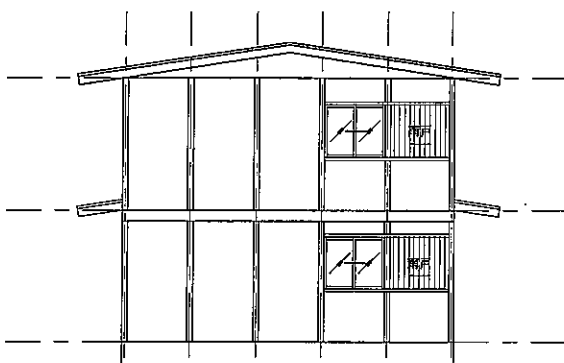
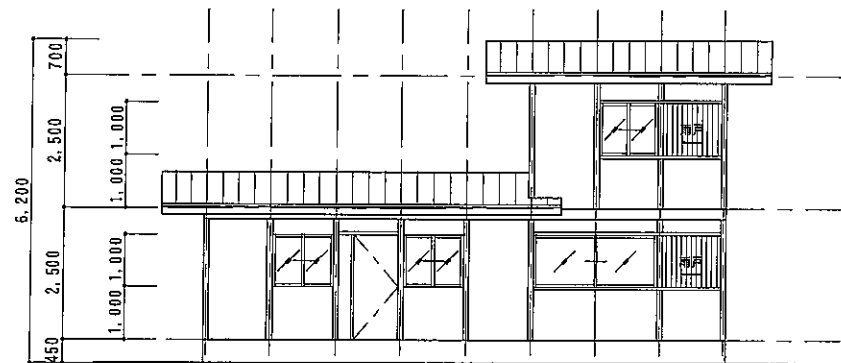
凡例	
記号	内容
	鋼製仮囲い H=3,000
	ガードフェンス H=1,800
	LGS+石膏ボードt9.5 H=3,155
	外部足場 養生シート張り：枠組本足場W900
	養生防護柵 1段 出幅2,000
	工事前パネルゲート
	鉄板敷き養生 t=20
	警備員
	工事工程範囲を示す



1階平面図



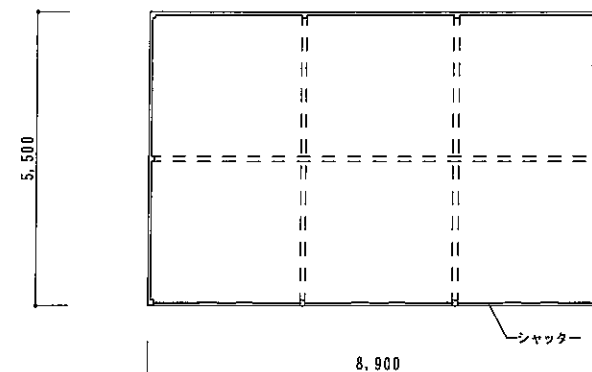
2階平面図



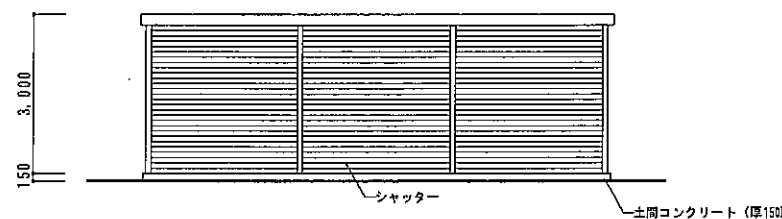
仕様：軽量鉄骨下地、プレハブ建物
 屋根：鋼板(厚0.4)瓦棒葺き
 外壁：プレハブ用成型板
 窓：アルミサッシ
 ドア：木製ドア
 雨戸：スチール製
 基礎：鉄筋コンクリート製布基礎

天井：化粧石膏ボード(アスベスト含有の可能性あり)

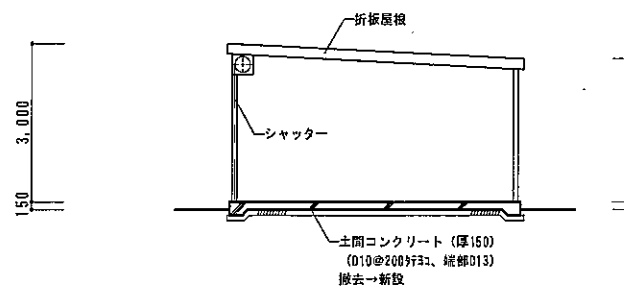
平面図



立面図

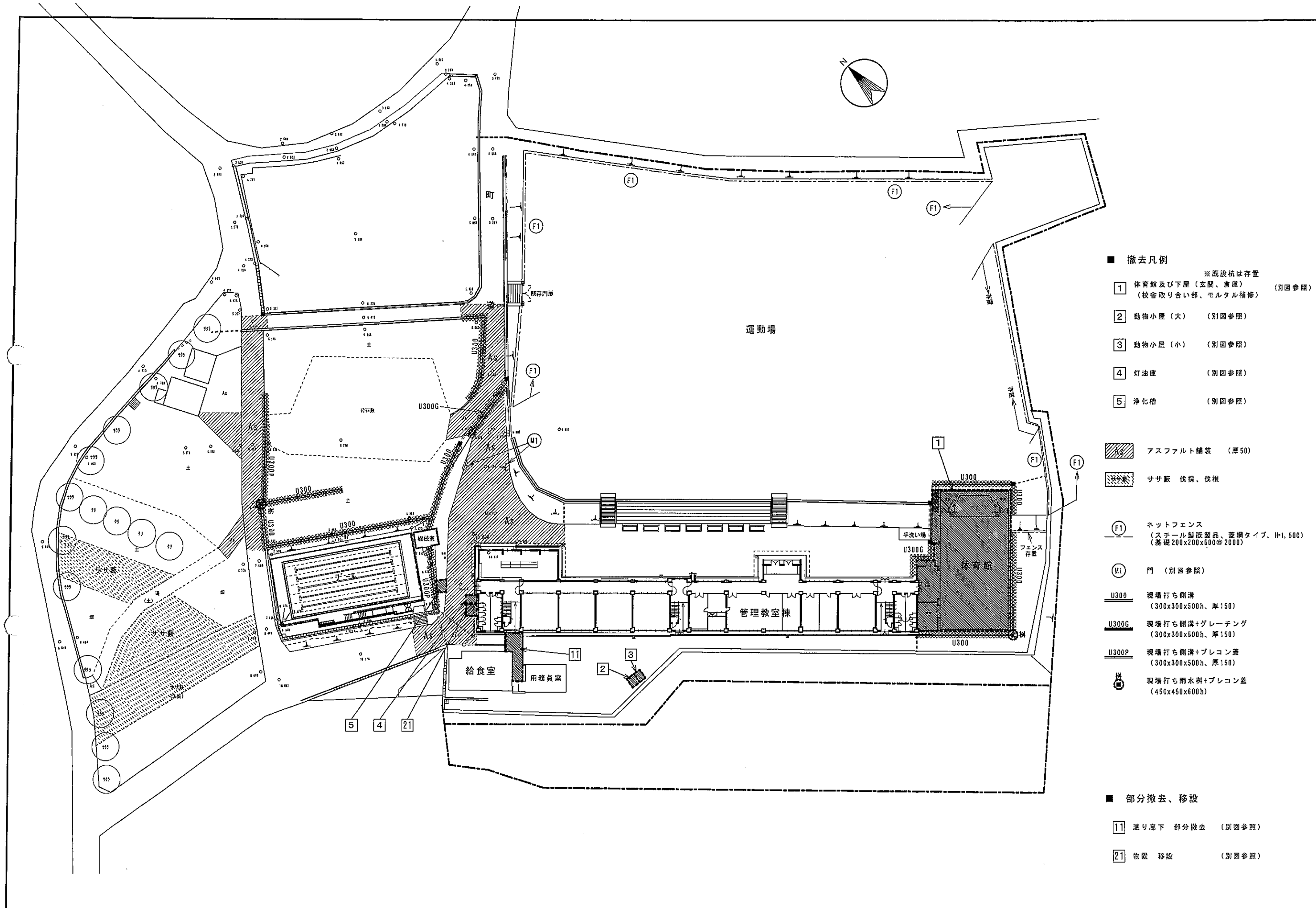


断面図



仕様：スチール製大型物置(既製品)

※解体の上、敷地内平置きし、養生シートかけのこと。



- 撤去凡例 ※既設杭は存置 (別図参照)
- 1 体育館及び下屋 (玄関、倉庫) (校舎取り合い部、モルタル補修) (別図参照)
 - 2 動物小屋 (大) (別図参照)
 - 3 動物小屋 (小) (別図参照)
 - 4 灯油庫 (別図参照)
 - 5 浄化槽 (別図参照)

- アスファルト舗装 (厚50)
- ササ藪 伐採、伐根
- ネットフェンス (スチール製既製品、菱網タイプ、H=1,500 (基礎200x200x600@2000))
- 門 (別図参照)
- 現場打ち側溝 (300x300x500h、厚150)
- 現場打ち側溝+グレーティング (300x300x500h、厚150)
- 現場打ち側溝+プレコン蓋 (300x300x500h、厚150)
- 現場打ち雨水井+プレコン蓋 (450x450x600h)

- 部分撤去、移設
- 11 渡り廊下 部分撤去 (別図参照)
 - 21 物置 移設 (別図参照)

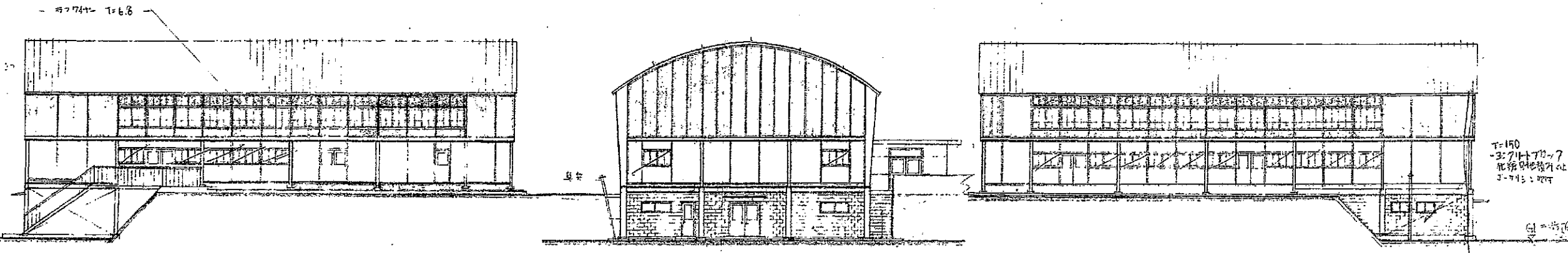
<p>2 動物小屋 (大) 1/50</p>	<p>3 動物小屋 (小) 1/50</p>	<p>4 灯油庫 1/50</p>	<p>5 浄化槽 1/100</p>	<p>21 物置 (移設) 1/100</p> <p>仕様: スチール製中型物置 (既製品)</p> <p>※工事中、仮移設の上、最終設置場所へ再移設。 位置は監督員の指示による。</p>
------------------------	------------------------	-------------------	--------------------	--

参考図

11 渡り廊下 (部分撤去) 1/50

- 撤去リスト
- a 屋根 : 樹脂製波板
 - b 下地材 : 木、60x60@450
 - c 構造材 : 木、100x100
 - d 外壁 : スチール製、折板、厚0.8
 - e シッター : スチール製軽量シャッター、ケース共
- 撤去範囲

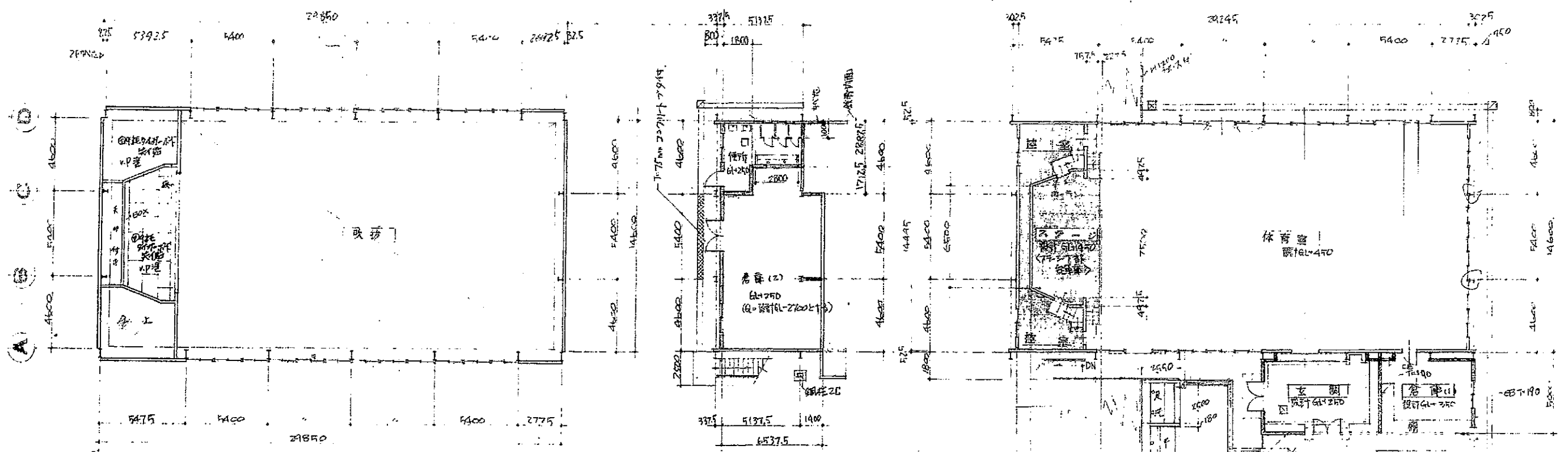
11 門 1/50



側面立面図 1/200

正面立面図 1/200

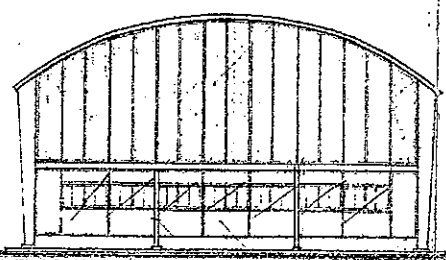
側面立面図 1/200



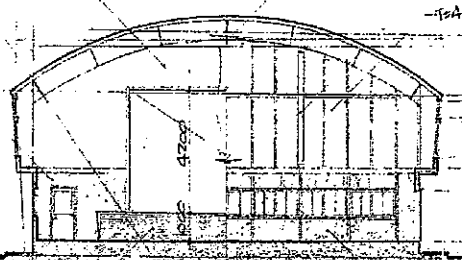
2階平面図 1/200

地階平面図 1/200

1階平面図 1/200



側面立面図 1/200



断面図 1/200

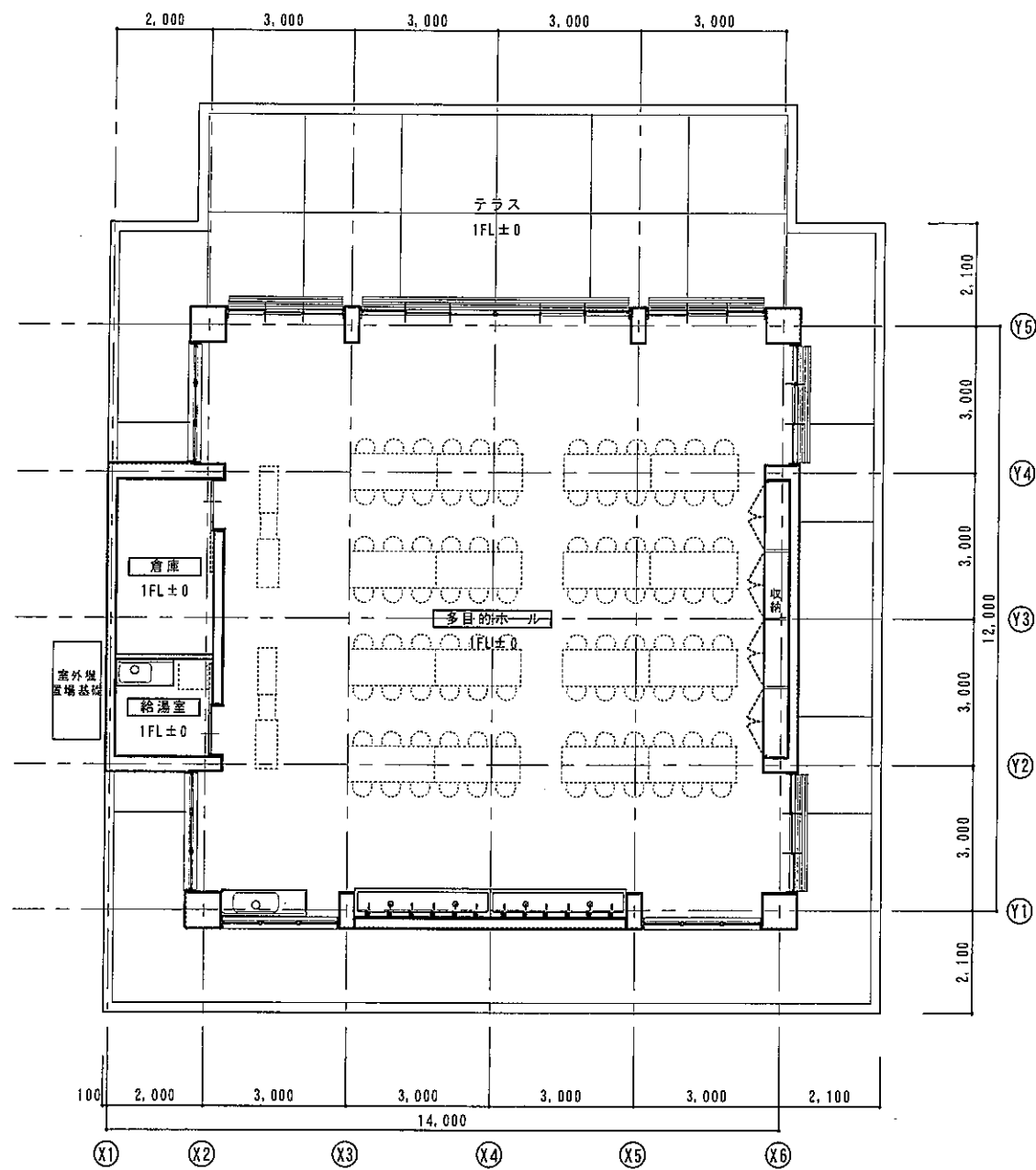
工事名称 瑞穂町立松山小学校体育館増築工事		設計者
階平面図	側立面図	30枚内
縮尺 1/200	昭和 9年 月 日	参考図

内部仕上表																	
階	室名	天井高	床レベル	床			巾木			壁			天井			柱型、梁型	備考
				下地	仕上		仕上	高さ	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上	廻り縁		
	多目的ホール	OH-3.000	±0	1	フローリング15t (カバ無垢) 普通張りの上 ウレタン3回塗装	松、CL仕上	100mm	W1 W2	1 3	E P 塗装 シナ合板6t床目貼、手垢止め塗装	C1	1	ロックウール吸音板12t (平板) 張り	塩ビ床目	壁仕上と同じ	流し台 W-1800 手洗い W-560 重量カーテンレール 室名札 S-1	
	(収納)	OH-2.400	±0	1	フローリング15t (カバ無垢) 普通張りの上 ウレタン3回塗装	松、CL仕上	100mm	W1	1	E P 塗装	C1	1	ロックウール吸音板12t (平板) 張り	塩ビ床目	-		
	給湯室	OH-2.400	±0	1	長尺シート厚2.8貼り	ビニール巾木	100mm	W1 W4	1 2	E P 塗装 E P 塗装	C2	1	化粧石膏ボード9.5t張り	塩ビ	壁仕上と同じ	流し台 W-1200	
	倉庫	OH-2.400	±0	1	長尺シート厚2.8貼り	ビニール巾木	100mm	W1 W4	1 2	E P 塗装 E P 塗装	C2	1	化粧石膏ボード9.5t張り	塩ビ	壁仕上と同じ		

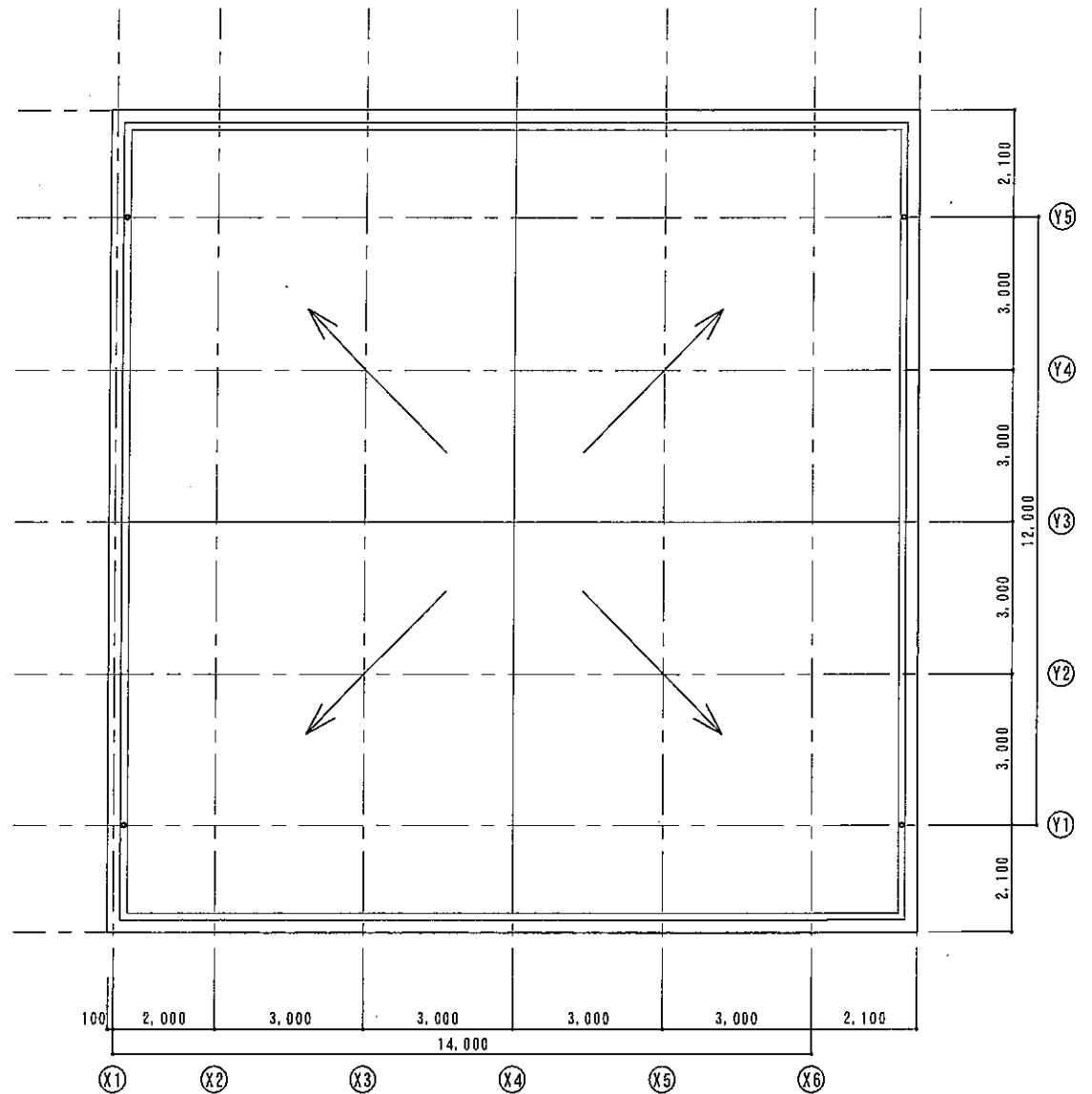
(下地等凡例)

床	壁	天井	サイン	注記
1 コンクリートコテ押えの上、構造用防水合板15t貼	1 RC打放し補修10t 外壁部分はガリシフト425t打込の上、ガリシフト10t金網仕上	1 LGS下地	S1 7A仕様 200×200	1) カンボウカス及び鉄線は特記なき限り米松(ヒノキ)製CL仕上とする。 2) カンボウカス合わせ重ね代は300とする。 3) カンボウカスは特記なき限りLGS65、見え掛り部分は化粧材(化粧板)貼、天端はSUS304とする。 4) 床見切は特記なき限りSUS #40×2.0tとする。 5) 柱の出隅部は、特記無き限り 20×20の面木付 (FL+2.000迄)とする。
	2 LGS下地石膏ボード12.5t+9.5t貼 (デコボコ)によるジョイント工法)	※ 吸音板12t貼仕上		
	3 LGS下地合板12t貼	はアラスターボード9.5t捨て 貼工法とする。		

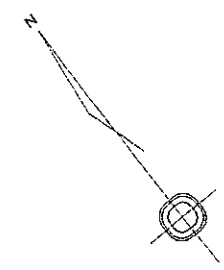
外部仕上表														
屋根	陸屋根	・コンクリートスラブ勾配1/100、均しモルタル15t、アスファルト露出断熱防水 (保護塗料塗り仕上) ・防水立上り部; アスファルト防水巻き上げ、アルミ金物押え (既製品) ・スラブ下硬質ポリエチレンフォーム25t打込み					テラス	・土間コンクリート150tの上、磁器質タイル300角張り						
軒裏		・RC打ち放し仕上げ増打ち25mmの上、複層塗材E吹付 仕上げ					通路	・土間コンクリート150tの上、モルタルコテ押え30t 目地切10×1002000						
外壁		・RC打ち放し仕上げ増打ち25mmの上、複層塗材E吹付 仕上げ					目地	打機目地 化粧目地 化粧目地 水切目地	・25×15 ・25×15 ・15×15 ・15×15	m1 (図中記号) m2 (図中記号) m3 (図中記号) m4 (図中記号)				
柱型、梁型 巾木		・外壁仕上と同じ ・コンクリート打放しのまま H=FL+100					面木	・20×20、特記無き限り 外壁出隅部共通						
樋	壁樋及び呼び樋	・硬質カラービニール軟管 内径100mm 肉厚6.6mm 樋足元カバー カラービニール製 肉厚4.1mm 末端はVP125mmにより最寄金所に接続 掃み金物 標準仕様書による @約2000 註記: 縦樋位置は立面図による					その他	蓋外機基礎	・コンクリートコテ押え (詳細図参照)					
ドレイン		・壁型ルーフトレイン : RD (図中記号) ・横引きルーフトレイン : CD (図中記号) 軒裏に設けるものは、ステンレス防水用とする ・オーバーフロー管 : OF (図中記号) 陸屋根部分・大屋根部分 ※RC部は鉄線製、ナイロン12コーティング品、カネソウ高耐食性ドレイン同等品 鉄骨部はステンレス製、カネソウKSシリーズ同等品 特記無き限りステンレス製ネット付とする。												
パラペット		・立上り コンクリート打放し 天端 コンクリート金ごて押え アルミ笠木												



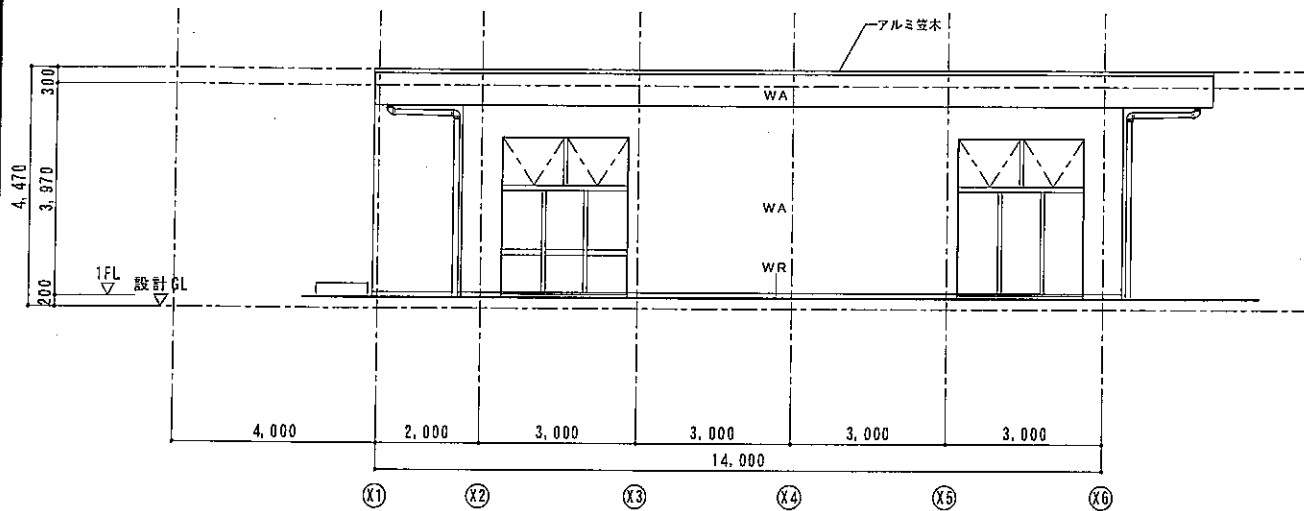
1階平面図



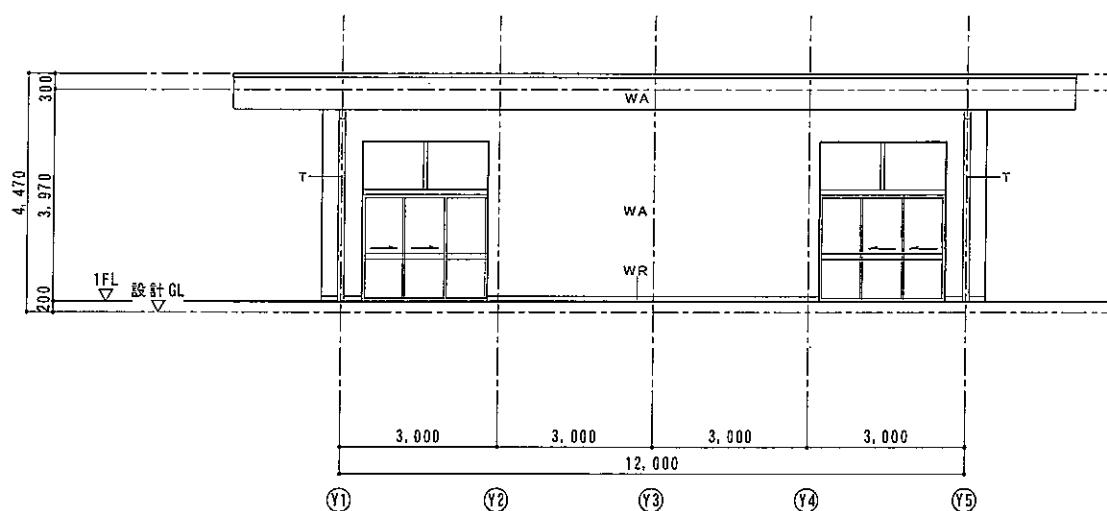
屋根伏図



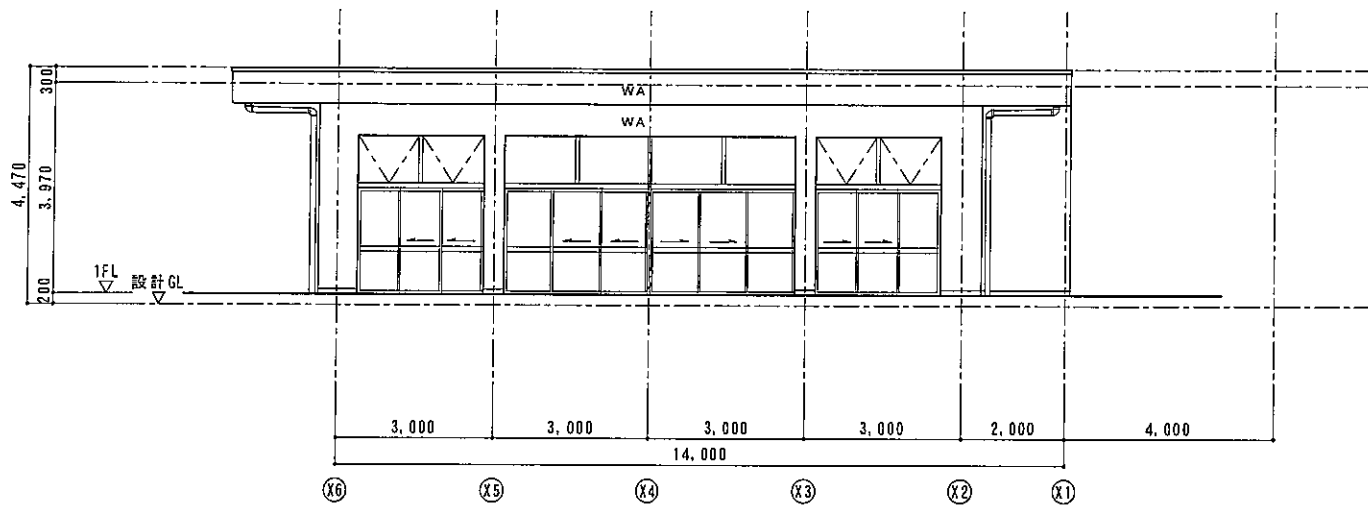
原寸紙サイズ: A2	京丹波町		町長	副町長	参事	主管課長	核算	設計	工事名	椋山小学校校舎・屋内運動場増改築工事 及び多目的ホール等増築工事		図番
	設計番号	平成 22年 3月								<多目的ホール> 1階平面図, 屋根伏図		



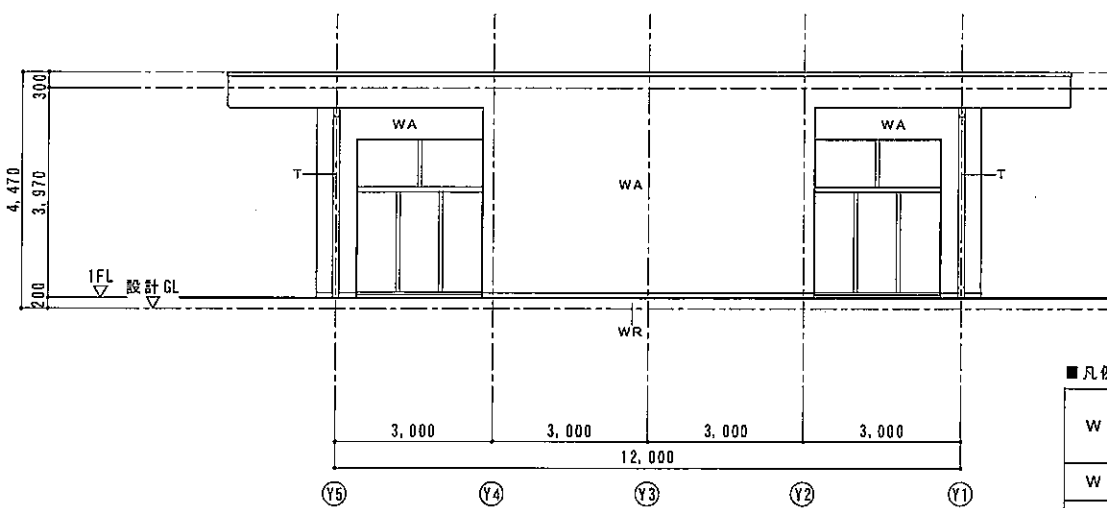
南立面図



東立面図



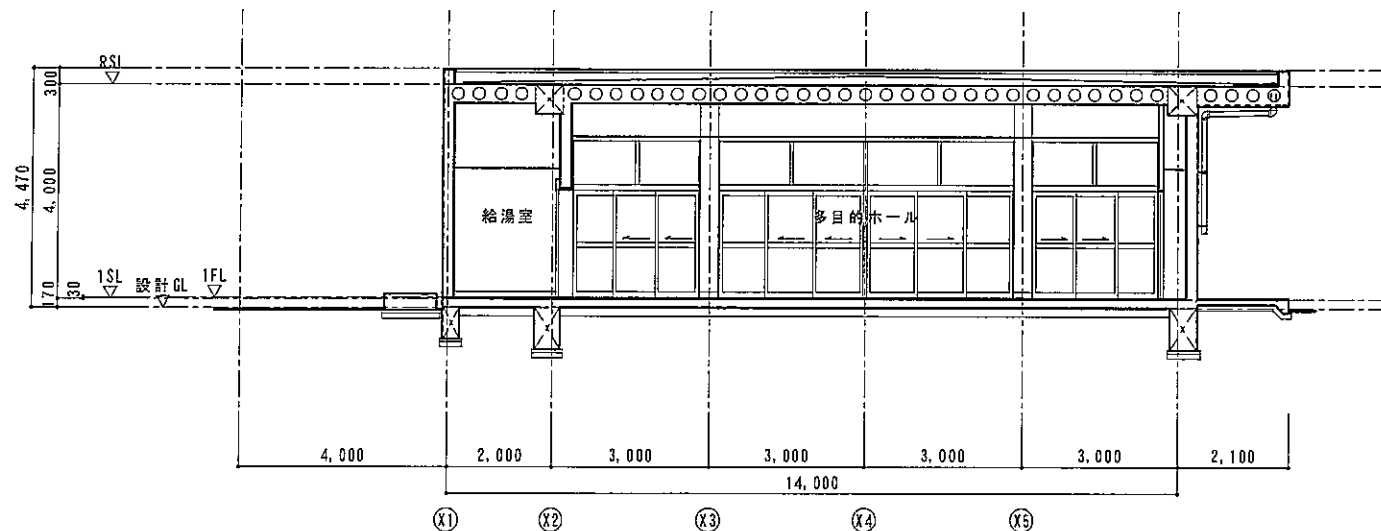
北立面図



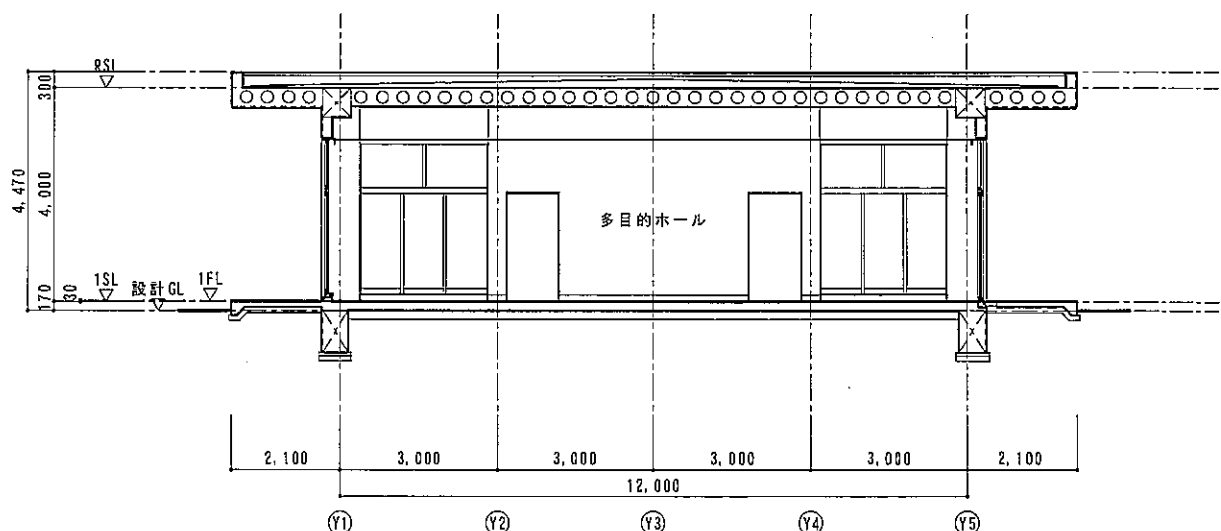
西立面図

■凡例

WA	R C打放し仕上げ増打25mmの上、 外装薄塗材E吹付
WR	R C打放し
T	壁礎



断面図 A



断面図 B